

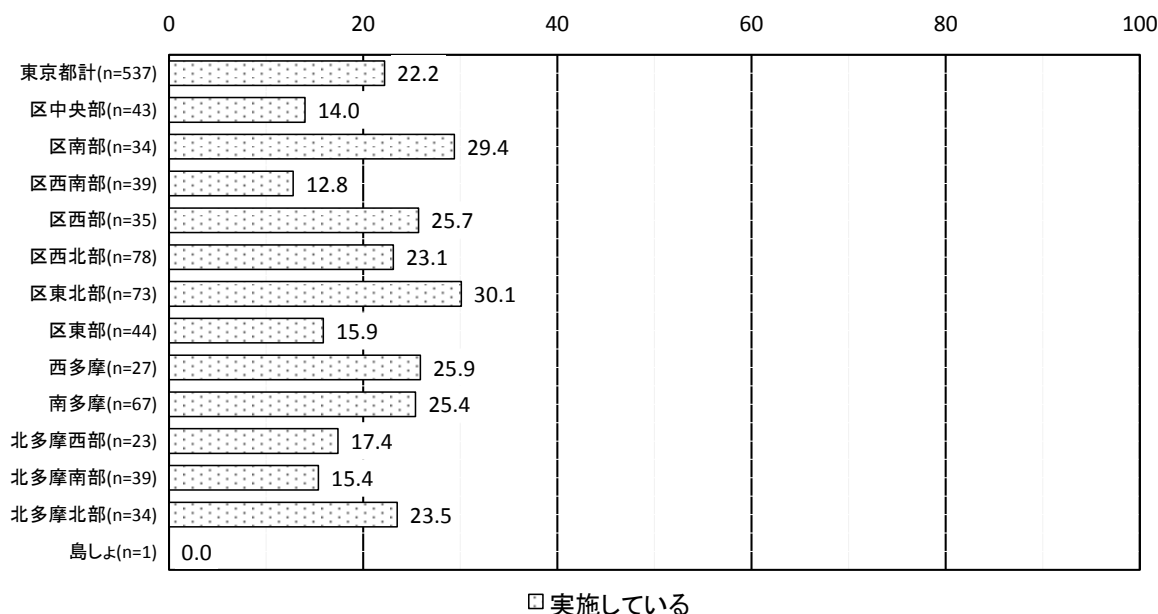
## 第6章 在宅医療に係る医療機能

### 1. 往診・訪問診療・訪問歯科診療等

#### ① 往診の実施の有無

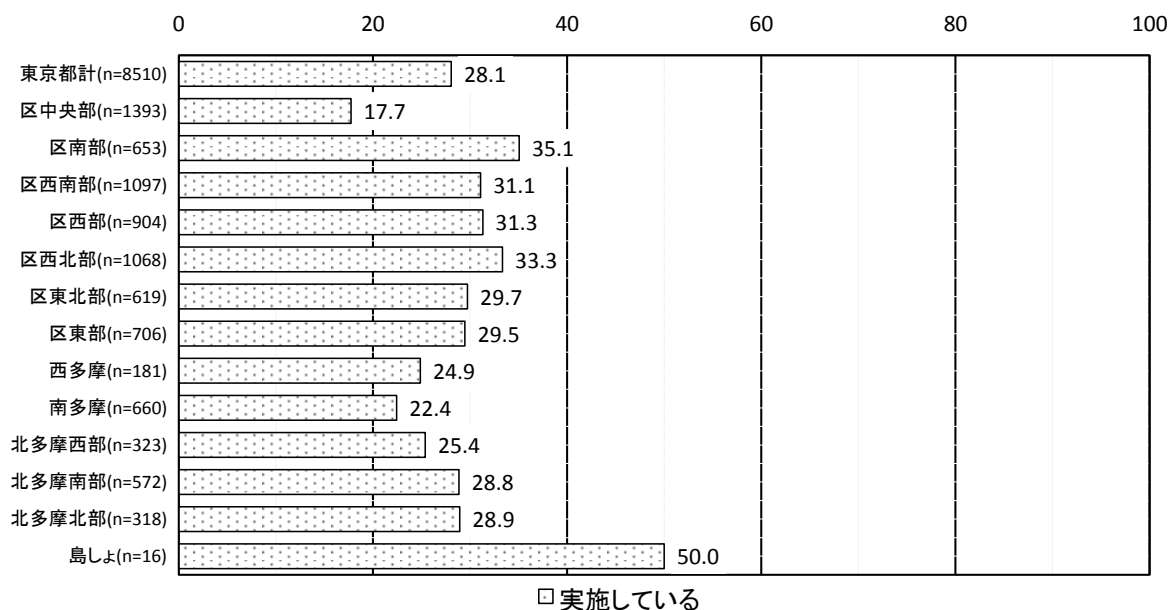
往診の実施の有無について、「実施している」と回答した病院は 22.2%、一般診療所は 28.1%であった。

図表 153 往診の実施の有無（病院）



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 154 往診の実施の有無（一般診療所）

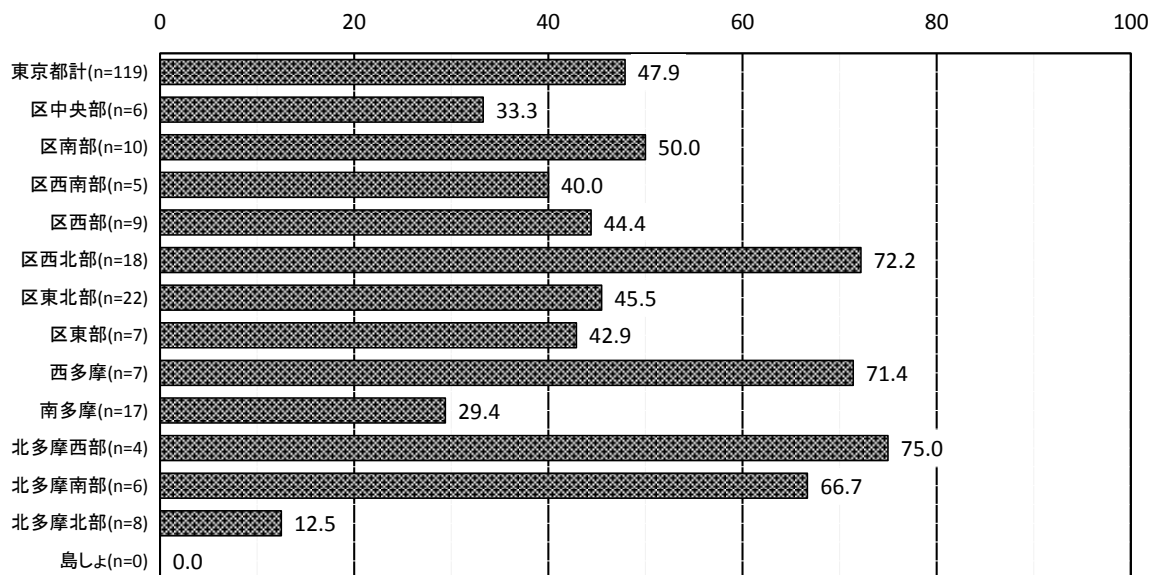


集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

## ② 往診可能時間

往診可能時間は、「診療時間外でも対応可能」と回答した病院は 47.9%、一般診療所は 61.1%であった。

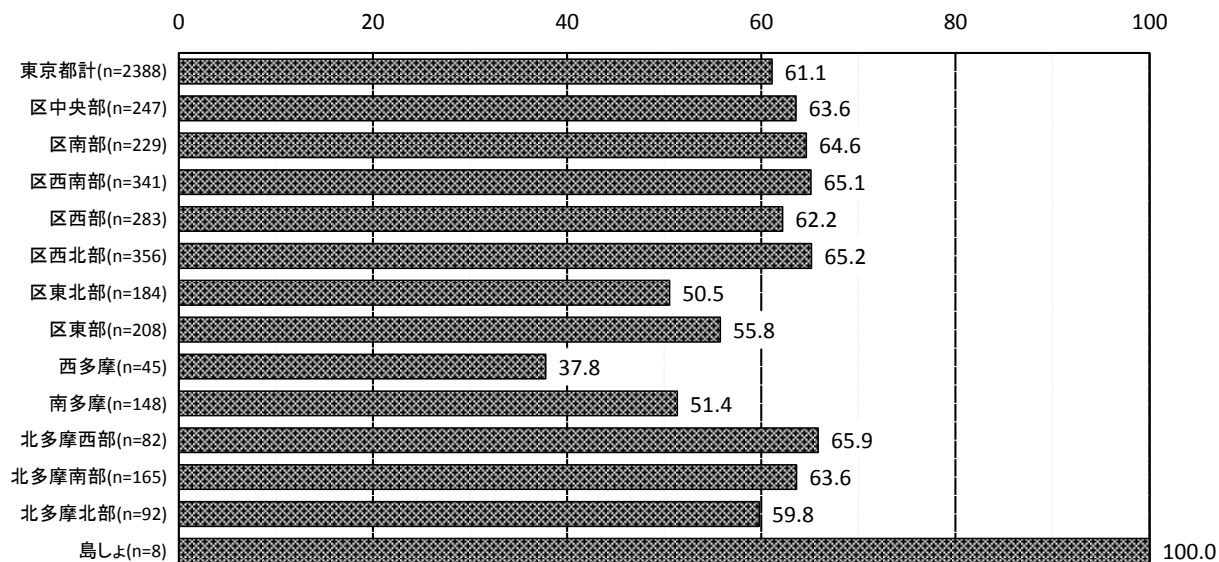
図表 155 往診可能時間（病院）



■ 診療時間外でも対応可能

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、往診を実施していると回答した 119 施設

図表 156 往診可能時間（一般診療所）



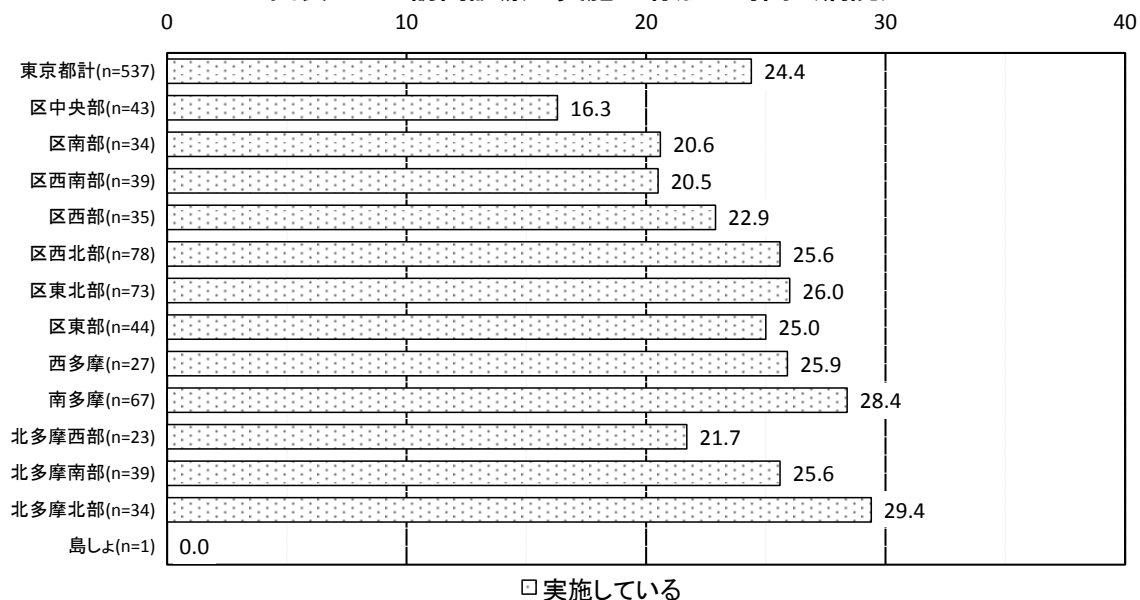
■ 診療時間外でも対応可能

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、往診を実施していると回答した 2,388 施設

### ③ 訪問診療の実施の有無・時間

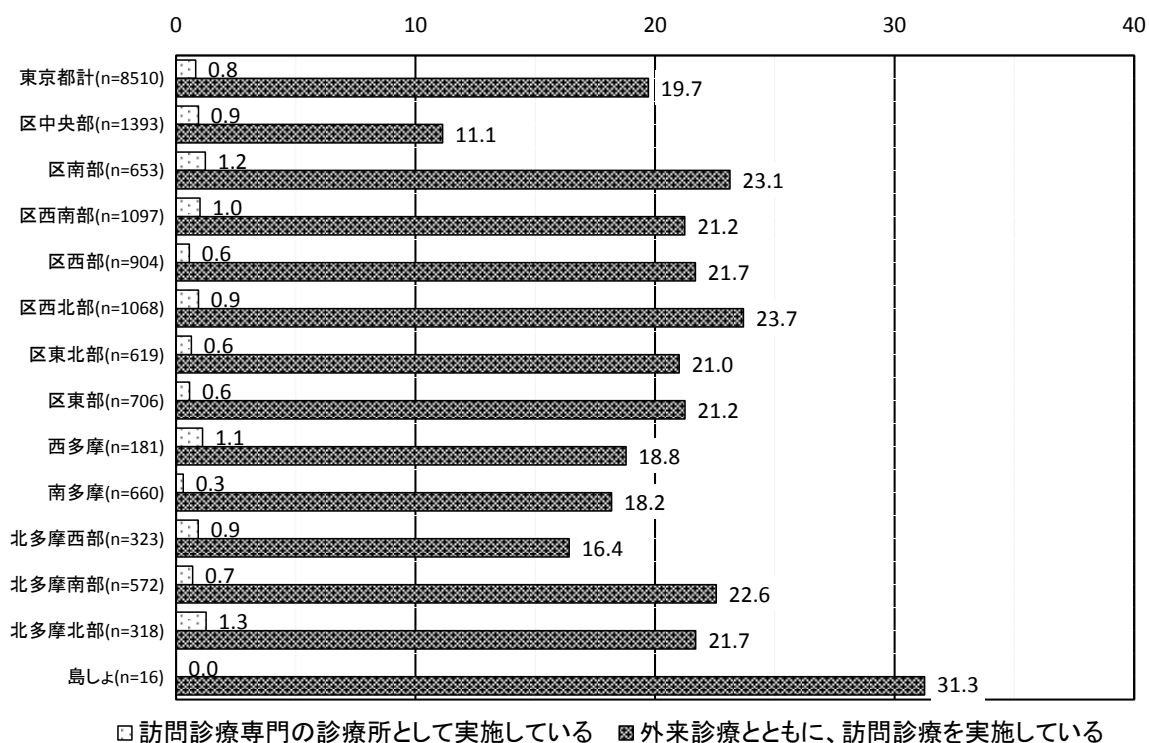
訪問診療の実施の有無・時間について、「実施している」と回答した病院は 24.4%であった。一般診療所では、「訪問診療専門の診療所として実施している」が 0.8%、「外来診療とともに、訪問診療を実施している」が 19.7%であった。

図表 157 訪問診療の実施の有無・時間（病院）



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 158 訪問診療の実施の有無・時間（一般診療所）



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設

#### ④ 訪問診療を実施していない理由

一般診療所において訪問診療を実施していない理由としては、「自院の機能上、あまり関係がない」が57.7%で最も多く、次いで「外来診療が多忙なため往診が困難」が41.3%、「訪問診療を行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間往診可能な体制を確保できない」が28.6%であった。

図表 159 訪問診療を実施していない理由（一般診療所）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=6506)	区中央部 (n=1186)	区南部 (n=471)	区西南部 (n=826)	区西部 (n=677)	区西北部 (n=773)	区東北部 (n=471)	区東部 (n=524)	西多摩 (n=142)	南多摩 (n=517)	北多摩西部 (n=254)	北多摩南部 (n=422)	北多摩北部 (n=233)	島しょ (n=10)
自院の機能上、あまり関係がない	3,757 (57.7)	828 (69.8)	266 (56.5)	493 (59.7)	422 (62.3)	427 (55.2)	244 (51.8)	261 (49.8)	81 (57.0)	259 (50.1)	133 (52.4)	234 (55.5)	103 (44.2)	6 (60.0)
外来診療が多忙なため往診が困難	2,684 (41.3)	377 (31.8)	170 (36.1)	362 (43.8)	241 (35.6)	336 (43.5)	219 (46.5)	242 (46.2)	59 (41.5)	238 (46.0)	119 (46.9)	204 (48.3)	116 (49.8)	1 (10.0)
訪問診療を行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間連絡を受ける医師又は看護師を配置できない	1,708 (26.3)	246 (20.7)	114 (24.2)	215 (26.0)	166 (24.5)	206 (26.6)	149 (31.6)	160 (30.5)	44 (31.0)	149 (28.8)	77 (30.3)	101 (23.9)	80 (34.3)	1 (10.0)
訪問診療を行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間往診可能な体制を確保できない	1,861 (28.6)	264 (22.3)	136 (28.9)	236 (28.6)	176 (26.0)	236 (30.5)	158 (33.5)	170 (32.4)	50 (35.2)	159 (30.8)	79 (31.1)	120 (28.4)	76 (32.6)	1 (10.0)
病状変化時等に対応してくれる後方支援病院が確保できない	509 (7.8)	62 (5.2)	31 (6.6)	65 (7.9)	57 (8.4)	66 (8.5)	43 (9.1)	47 (9.0)	10 (7.0)	40 (7.7)	29 (11.4)	44 (10.4)	14 (6.0)	1 (10.0)
介護支援専門員（ケアマネジャー）との連携が難しい	303 (4.7)	49 (4.1)	24 (5.1)	37 (4.5)	33 (4.9)	48 (6.2)	22 (4.7)	24 (4.6)	3 (2.1)	19 (3.7)	13 (5.1)	22 (5.2)	8 (3.4)	1 (10.0)
終末期医療まで考えると責任が持てない	811 (12.5)	93 (7.8)	58 (12.3)	105 (12.7)	78 (11.5)	108 (14.0)	71 (15.1)	82 (15.6)	15 (10.6)	70 (13.5)	43 (16.9)	60 (14.2)	28 (12.0)	0 (0.0)
その他	606 (9.3)	95 (8.0)	51 (10.8)	71 (8.6)	60 (8.9)	67 (8.7)	47 (10.0)	47 (9.0)	20 (14.1)	50 (9.7)	25 (9.8)	50 (11.8)	20 (8.6)	3 (30.0)
無回答	228 (3.5)	43 (3.6)	23 (4.9)	27 (3.3)	24 (3.5)	22 (2.8)	11 (2.3)	24 (4.6)	0 (0.0)	24 (4.6)	7 (2.8)	12 (2.8)	11 (4.7)	0 (0.0)

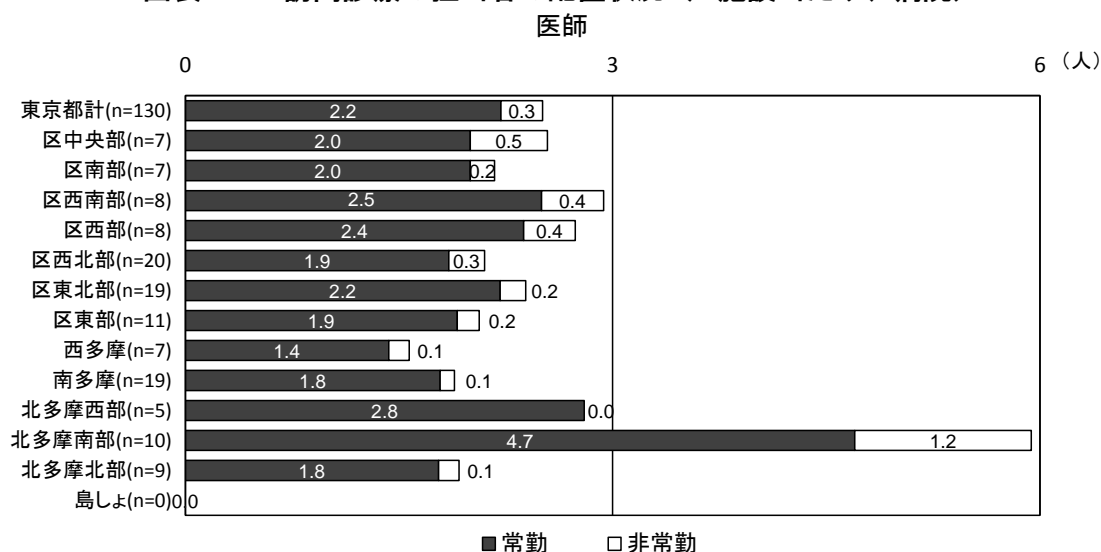
集計対象：調査に回答した一般診療所 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していないと回答した 6,506 施設

#### ⑤ 訪問診療の担当者の配置状況

病院における訪問診療の担当者の配置状況について、「常勤医師」は2.2人、「非常勤医師」は0.3人、「常勤看護職員」は1.4人、「非常勤看護職員」は0.2人、「常勤その他職員」は0.6人、「非常勤その他職員」は0.4人であった。

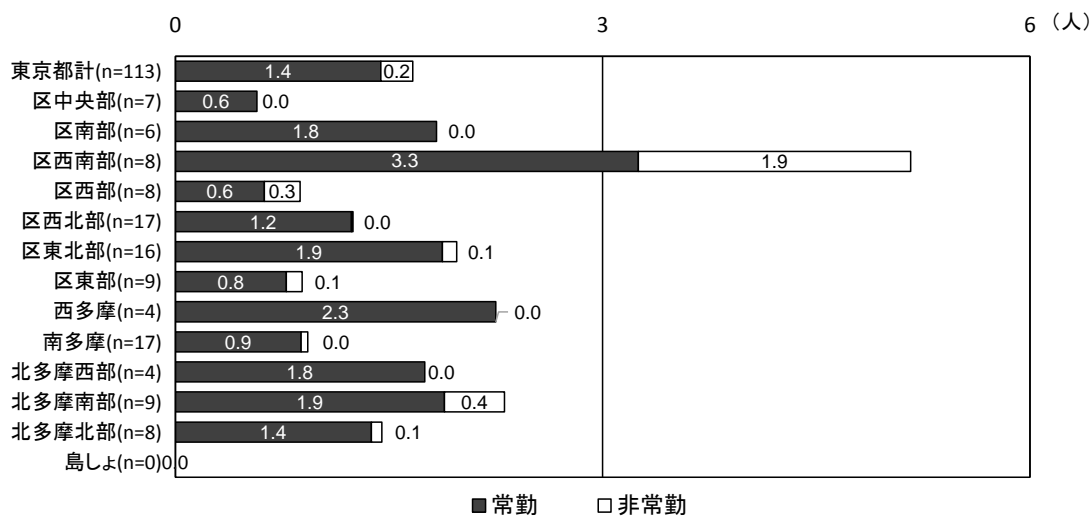
一般診療所における訪問診療の担当者の配置状況について、「常勤医師」は1.1人、「非常勤医師」は0.2人、「常勤看護職員」は0.7人、「非常勤看護職員」は0.1人、「常勤その他職員」は0.3人、「非常勤その他職員」は0.06人であった。

図表 160 訪問診療の担当者の配置状況（1施設当たり、病院）



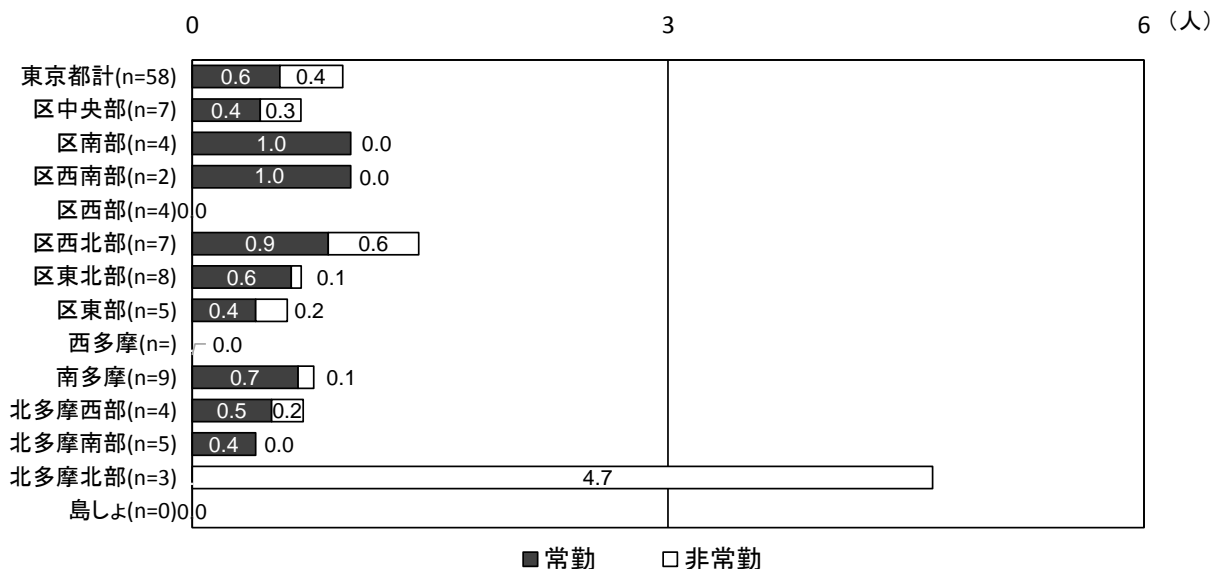
集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、当設問に回答のあった 130 施設

### 看護職員



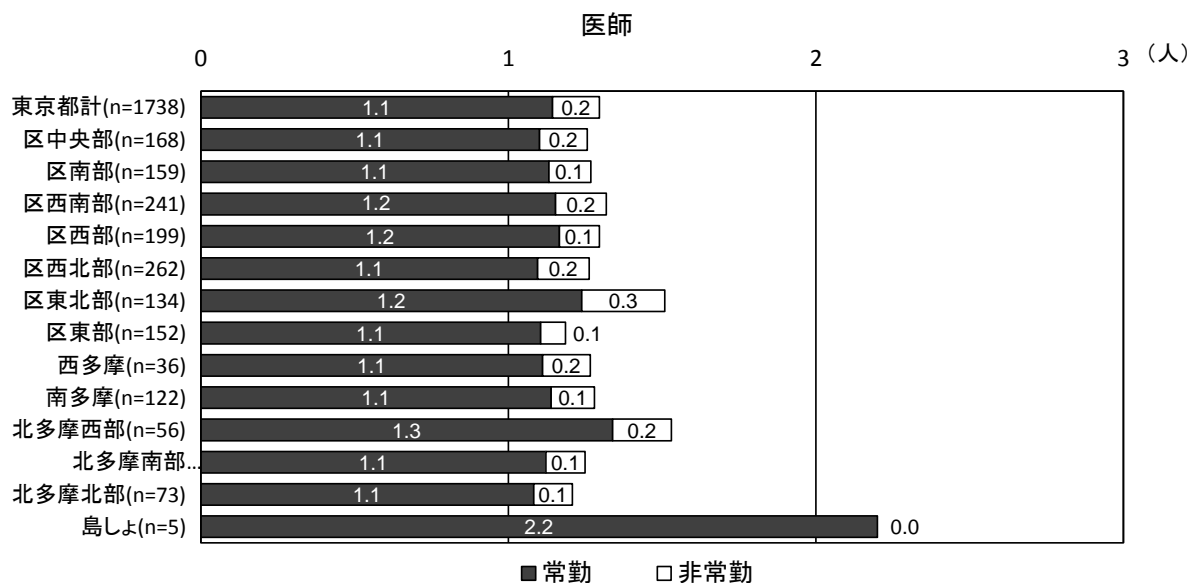
集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、当設問に回答のあった 113 施設

### その他

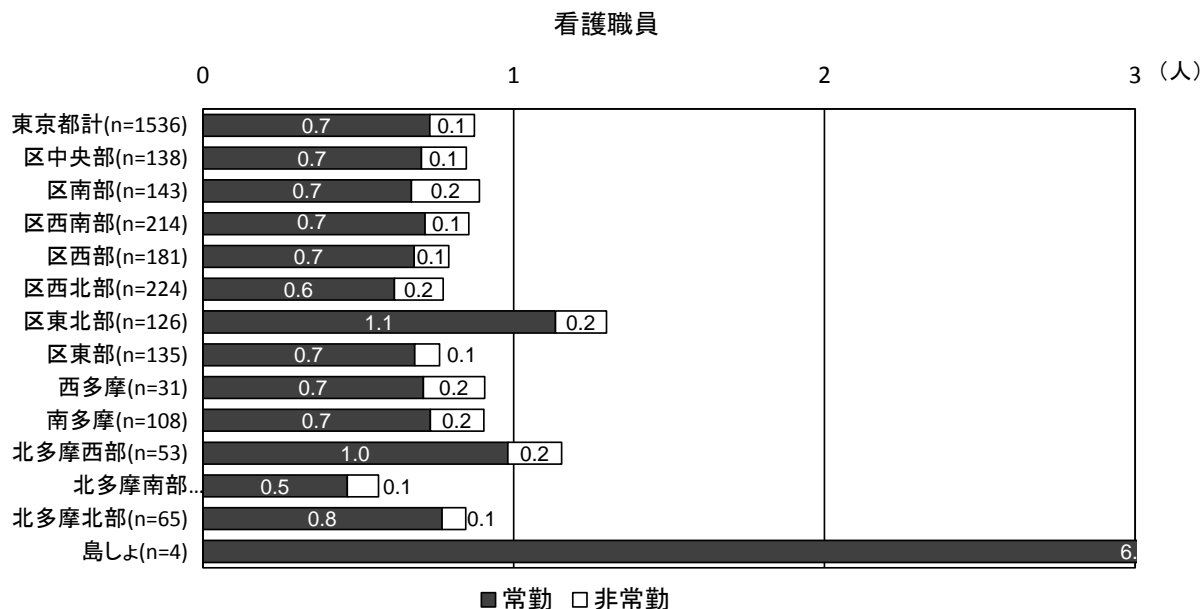


集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、当設問に回答のあった 58 施設

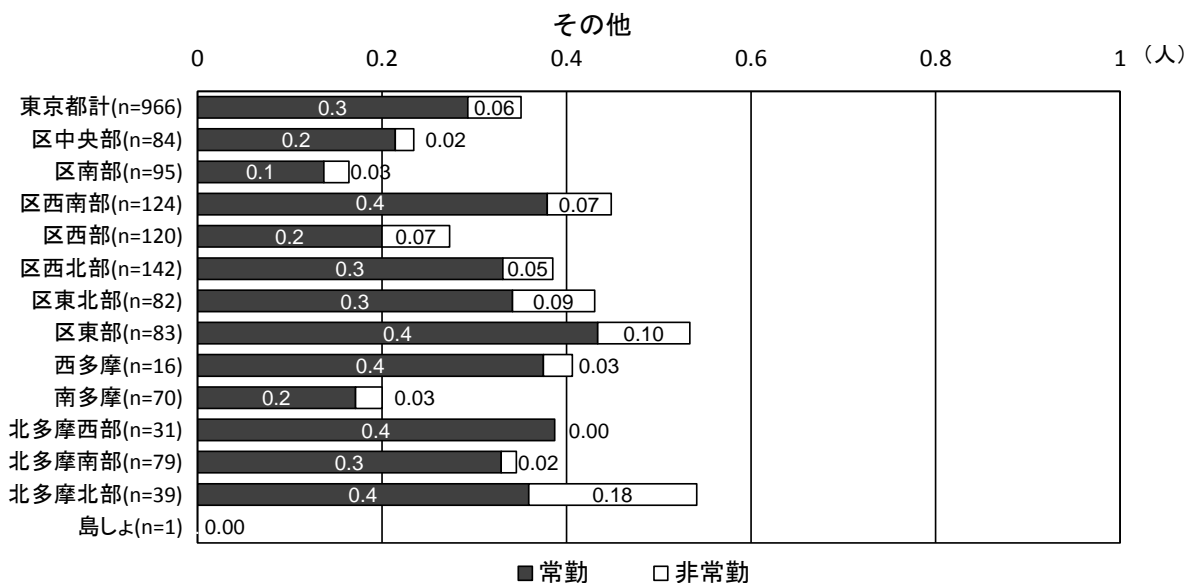
図表 161 訪問診療の担当者の配置状況（1施設当たり、一般診療所）



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、当設問に回答のあった 1,738 施設



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、当設問に回答のあった 1,536 施設



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、当設問に回答のあった 966 施設

## ⑥ 訪問診療の実施人数

訪問診療の実施人数について、「75 歳以上」が病院は 5,867 人(1 病院当たり 49.7 人)、一般診療所は 42,443 人(1 病院当たり 25.6 人)で最も多く、次いで「65～74 歳」が病院は 655 人(1 病院当たり 5.6 人)、一般診療所は 7,737 人(1 病院当たり 4.7 人)であった。

図表 162 訪問診療の実施人数（病院）

	東京都計 (n=118)	区中央部 (n=6)	区南部 (n=5)	区西南部 (n=7)	区西部 (n=7)	区西北部 (n=18)	区東北部 (n=16)	区東部 (n=10)	西多摩 (n=7)	南多摩 (n=18)	北多摩西部 (n=5)	北多摩南部 (n=10)	北多摩北部 (n=9)	島しょ (n=0)
0 歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
1 病院あたり	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
1～14 歳	10人	10人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
1 病院あたり	0.1人	1.7人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
15～39 歳	41人	0人	0人	1人	3人	5人	5人	1人	1人	7人	2人	16人	0人	0人
1 病院あたり	0.3人	0.0人	0.0人	0.1人	0.4人	0.3人	0.3人	0.1人	0.1人	0.4人	0.4人	1.6人	0.0人	0.0人
40～64 歳	231人	16人	12人	11人	12人	28人	53人	4人	13人	59人	4人	19人	0人	0人
1 病院あたり	2.0人	2.7人	2.4人	1.6人	1.7人	1.6人	3.3人	0.4人	1.9人	3.3人	0.8人	1.9人	0.0人	0.0人
65～74 歳	655人	52人	25人	31人	49人	61人	114人	32人	73人	122人	16人	33人	47人	0人
1 病院あたり	5.6人	8.7人	5.0人	4.4人	7.0人	3.4人	7.1人	3.2人	10.4人	6.8人	3.2人	3.3人	5.2人	0.0人
75 歳以上	5,867人	260人	274人	243人	418人	806人	1,222人	493人	277人	844人	234人	219人	577人	0人
1 病院あたり	49.7人	43.3人	54.8人	34.7人	59.7人	44.8人	76.4人	49.3人	39.6人	46.9人	46.8人	21.9人	64.1人	0.0人

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、当設問に回答のあった 118 施設

図表 163 訪問診療の実施人数（一般診療所）

	東京都計 (n=1661)	区中央部 (n=155)	区南部 (n=151)	区西南部 (n=230)	区西部 (n=194)	区西北部 (n=251)	区東北部 (n=128)	区東部 (n=146)	西多摩 (n=34)	南多摩 (n=117)	北多摩西部 (n=55)	北多摩南部 (n=128)	北多摩北部 (n=67)	島しょ (n=5)
0 歳	88人	16人	1人	4人	3人	40人	9人	8人	0人	3人	3人	1人	0人	0人
1 病院あたり	0.1人	0.1人	0.0人	0.0人	0.0人	0.2人	0.1人	0.1人	0.0人	0.0人	0.1人	0.0人	0.0人	0.0人
1～14 歳	995人	105人	36人	47人	47人	110人	334人	198人	0人	38人	56人	13人	11人	0人
1 病院あたり	0.6人	0.7人	0.2人	0.2人	0.2人	0.4人	2.6人	1.4人	0.0人	0.3人	1.0人	0.1人	0.2人	0.0人
15～39 歳	1,175人	238人	44人	183人	281人	95人	64人	160人	5人	55人	32人	18人	0人	0人
1 病院あたり	0.7人	1.5人	0.3人	0.8人	1.4人	0.4人	0.5人	1.1人	0.1人	0.5人	0.6人	0.1人	0.0人	0.0人
40～64 歳	2,445人	370人	131人	304人	482人	315人	244人	139人	56人	149人	130人	74人	47人	4人
1 病院あたり	1.5人	2.4人	0.9人	1.3人	2.5人	1.3人	1.9人	1.0人	1.6人	1.3人	2.4人	0.6人	0.7人	0.8人
65～74 歳	7,737人	592人	686人	818人	761人	710人	1,061人	450人	114人	1,291人	427人	498人	319人	10人
1 病院あたり	4.7人	3.8人	4.5人	3.6人	3.9人	2.8人	8.3人	3.1人	3.4人	11.0人	7.8人	3.9人	4.8人	2.0人
75 歳以上	42,443人	3,952人	3,661人	4,954人	4,910人	5,890人	5,501人	2,700人	507人	5,167人	1,744人	1,991人	1,382人	84人
1 病院あたり	25.6人	25.5人	24.2人	21.5人	25.3人	23.5人	43.0人	18.5人	14.9人	44.2人	31.7人	15.6人	20.6人	16.8人

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、当設問に回答のあった 1,661 施設

⑦ 訪問診療で対応可能な医療行為

訪問診療で対応可能な医療行為について、「点滴の管理」が病院で71.8%、一般診療所で61.4%と最も多く、次いで「酸素療法」が病院68.7%、一般診療所56.0%であった。

図表 164 訪問診療で対応可能な医療行為（病院）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=131)	区中央部 (n=7)	区南部 (n=7)	区西南部 (n=8)	区西部 (n=8)	区西北部 (n=20)	区東北部 (n=19)	区東部 (n=11)	西多摩 (n=7)	南多摩 (n=19)	北多摩西部 (n=5)	北多摩南部 (n=10)	北多摩北部 (n=10)	島しょ (n=0)
点滴の管理	94 (71.8)	3 (42.9)	4 (57.1)	4 (50.0)	7 (87.5)	16 (80.0)	14 (73.7)	8 (72.7)	3 (42.9)	16 (84.2)	5 (100.0)	7 (70.0)	7 (70.0)	0 (0.0)
中心静脈栄養	65 (49.6)	3 (42.9)	3 (42.9)	3 (37.5)	5 (62.5)	12 (60.0)	10 (52.6)	6 (54.5)	2 (28.6)	13 (68.4)	2 (40.0)	4 (40.0)	2 (20.0)	0 (0.0)
経鼻経管栄養	78 (59.5)	3 (42.9)	4 (57.1)	4 (50.0)	5 (62.5)	13 (65.0)	10 (52.6)	8 (72.7)	2 (28.6)	13 (68.4)	2 (40.0)	6 (60.0)	8 (80.0)	0 (0.0)
経皮経管栄養（胃ろう又は腸ろう）	79 (60.3)	3 (42.9)	4 (57.1)	5 (62.5)	6 (75.0)	11 (55.0)	9 (47.4)	9 (81.8)	4 (57.1)	12 (63.2)	3 (60.0)	5 (50.0)	8 (80.0)	0 (0.0)
気管切開部の処置	62 (47.3)	2 (28.6)	4 (57.1)	4 (50.0)	4 (50.0)	8 (40.0)	8 (42.1)	6 (54.5)	4 (57.1)	9 (47.4)	3 (60.0)	5 (50.0)	5 (50.0)	0 (0.0)
人工肛門の管理	57 (43.5)	3 (42.9)	2 (28.6)	3 (37.5)	3 (37.5)	9 (45.0)	9 (47.4)	5 (45.5)	3 (42.9)	10 (52.6)	4 (80.0)	4 (40.0)	2 (20.0)	0 (0.0)
人工膀胱の管理	38 (29.0)	2 (28.6)	1 (14.3)	2 (25.0)	1 (12.5)	6 (30.0)	6 (31.6)	4 (36.4)	1 (14.3)	9 (47.4)	2 (40.0)	3 (30.0)	1 (10.0)	0 (0.0)
酸素療法	90 (68.7)	3 (42.9)	4 (57.1)	5 (62.5)	7 (87.5)	15 (75.0)	14 (73.7)	9 (81.8)	3 (42.9)	14 (73.7)	4 (80.0)	6 (60.0)	6 (60.0)	0 (0.0)
透析（CAPD）	1 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
レスピレーター（人工呼吸器）の管理	35 (26.7)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (12.5)	3 (37.5)	6 (30.0)	7 (36.8)	4 (36.4)	1 (14.3)	5 (26.3)	2 (40.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	0 (0.0)
疼痛の管理	81 (61.8)	3 (42.9)	3 (42.9)	6 (75.0)	4 (50.0)	14 (70.0)	12 (63.2)	7 (63.6)	3 (42.9)	14 (73.7)	3 (60.0)	8 (80.0)	4 (40.0)	0 (0.0)
モニター測定（血圧・心拍等）	56 (42.7)	2 (28.6)	2 (28.6)	3 (37.5)	5 (62.5)	7 (35.0)	11 (57.9)	6 (54.5)	3 (42.9)	6 (31.6)	1 (20.0)	6 (60.0)	4 (40.0)	0 (0.0)
じょそこの管理	83 (63.4)	3 (42.9)	3 (42.9)	5 (62.5)	4 (50.0)	14 (70.0)	11 (57.9)	6 (54.5)	3 (42.9)	14 (73.7)	4 (80.0)	8 (80.0)	8 (80.0)	0 (0.0)
尿カテーテル（コンドームカテーテル、留置カテーテル等）	88 (67.2)	3 (42.9)	4 (57.1)	5 (62.5)	5 (62.5)	15 (75.0)	12 (63.2)	8 (72.7)	4 (57.1)	15 (78.9)	3 (60.0)	7 (70.0)	7 (70.0)	0 (0.0)
無回答	21 (16.0)	3 (42.9)	2 (28.6)	1 (12.5)	1 (12.5)	3 (15.0)	3 (15.8)	2 (18.2)	1 (14.3)	3 (15.8)	0 (0.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した 131 施設

図表 165 訪問診療で対応可能な医療行為（一般診療所）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=1748)	区中央部 (n=168)	区南部 (n=159)	区西南部 (n=244)	区西部 (n=201)	区西北部 (n=263)	区東北部 (n=134)	区東部 (n=154)	西多摩 (n=36)	南多摩 (n=122)	北多摩西部 (n=56)	北多摩南部 (n=133)	北多摩北部 (n=73)	島しょ (n=5)
点滴の管理	1,073 (61.4)	107 (63.7)	95 (59.7)	143 (58.6)	134 (66.7)	158 (60.1)	86 (64.2)	92 (59.7)	25 (69.4)	75 (61.5)	40 (71.4)	71 (53.4)	44 (60.3)	3 (60.0)
中心静脈栄養	495 (28.3)	57 (33.9)	39 (24.5)	57 (23.4)	62 (30.8)	77 (29.3)	45 (33.6)	41 (26.6)	13 (36.1)	33 (27.0)	24 (42.9)	33 (24.8)	12 (16.4)	2 (40.0)
経鼻経管栄養	615 (35.2)	65 (38.7)	52 (32.7)	76 (31.1)	73 (36.3)	91 (34.6)	48 (35.8)	54 (35.1)	15 (41.7)	38 (31.1)	26 (46.4)	52 (39.1)	23 (31.5)	2 (40.0)
経皮経管栄養（胃ろう又は腸ろう）	688 (39.4)	68 (40.5)	55 (34.6)	74 (30.3)	84 (41.8)	96 (36.5)	57 (42.5)	62 (40.3)	18 (50.0)	42 (34.4)	34 (60.7)	60 (45.1)	36 (49.3)	2 (40.0)
気管切開部の処置	539 (30.8)	54 (32.1)	43 (27.0)	61 (25.0)	73 (36.3)	74 (28.1)	42 (31.3)	47 (30.5)	11 (30.6)	32 (26.2)	24 (42.9)	50 (37.6)	26 (35.6)	2 (40.0)
人工肛門の管理	449 (25.7)	52 (31.0)	37 (23.3)	51 (20.9)	53 (26.4)	61 (23.2)	43 (32.1)	37 (24.0)	10 (27.8)	28 (23.0)	23 (41.1)	32 (24.1)	20 (27.4)	2 (40.0)
人工膀胱の管理	273 (15.6)	30 (17.9)	23 (14.5)	33 (13.5)	28 (13.9)	36 (13.7)	24 (17.9)	22 (14.3)	8 (22.2)	20 (16.4)	16 (28.6)	22 (16.5)	9 (12.3)	2 (40.0)
酸素療法	978 (56.0)	95 (56.5)	94 (59.1)	122 (50.0)	116 (57.7)	145 (55.1)	83 (61.9)	83 (53.9)	25 (69.4)	63 (51.6)	42 (75.0)	71 (53.4)	37 (50.7)	2 (40.0)
透析（CAPD）	46 (2.6)	6 (3.6)	4 (2.5)	8 (3.3)	4 (2.0)	9 (3.4)	2 (1.5)	7 (4.5)	1 (2.8)	1 (0.8)	3 (5.4)	1 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
レスピレーター（人工呼吸器）の管理	300 (17.2)	24 (14.3)	23 (14.5)	35 (14.3)	39 (19.4)	48 (18.3)	25 (18.7)	27 (17.5)	8 (22.2)	15 (12.3)	16 (28.6)	25 (18.8)	14 (19.2)	1 (20.0)
疼痛の管理	797 (45.6)	70 (41.7)	75 (47.2)	98 (40.2)	88 (43.8)	130 (49.4)	61 (45.5)	68 (44.2)	16 (44.4)	56 (45.9)	39 (69.6)	59 (44.4)	33 (45.2)	4 (80.0)
モニター測定（血圧・心拍等）	544 (31.1)	47 (28.0)	48 (30.2)	81 (33.2)	67 (33.3)	72 (27.4)	43 (32.1)	43 (27.9)	11 (30.6)	32 (26.2)	23 (41.1)	50 (37.6)	25 (34.2)	2 (40.0)
じょそこの管理	925 (52.9)	86 (51.2)	90 (56.6)	110 (45.1)	103 (51.2)	145 (55.1)	74 (55.2)	92 (59.7)	22 (61.1)	64 (52.5)	39 (69.6)	63 (47.4)	35 (47.9)	2 (40.0)
尿カテーテル（コンドームカテーテル、留置カテーテル等）	839 (48.0)	78 (46.4)	74 (46.5)	108 (44.3)	96 (47.8)	120 (45.6)	67 (50.0)	71 (46.1)	20 (55.6)	57 (46.7)	37 (66.1)	71 (53.4)	38 (52.1)	2 (40.0)
無回答	264 (15.1)	31 (18.5)	17 (10.7)	40 (16.4)	29 (14.4)	45 (17.1)	19 (14.2)	23 (14.9)	5 (13.9)	21 (17.2)	7 (12.5)	14 (10.5)	13 (17.8)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した 1,748 施設



## ⑧ 訪問診療の対応可能範囲

訪問診療を実施する一般診療所のうち、34.0%が同じ医療圏内の他の区市町村にも訪問可能な地域がある、32.1%が東京都内の他の医療圏にも訪問可能な地域があると回答している。

二次保健医療圏別にみると、医療圏内の他の区市町村にも訪問可能な地域があると回答した一般診療所の割合は、北多摩西部(66.1%)、西多摩(63.9%)において大きい。

また、医療圏の境界を越えて訪問可能との回答が多いのは、北多摩西部所在の一般診療所から北多摩南部への訪問(33.9%)及び北多摩北部への訪問(28.6%)、区南部所在の一般診療所から区西南部への訪問(33.3%)などであるが、いずれも隣接しており、かつ多摩川等の大規模な河川で隔てられていない医療圏同士の組み合わせである。

図表 166 訪問診療の対応可能範囲（一般診療所）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

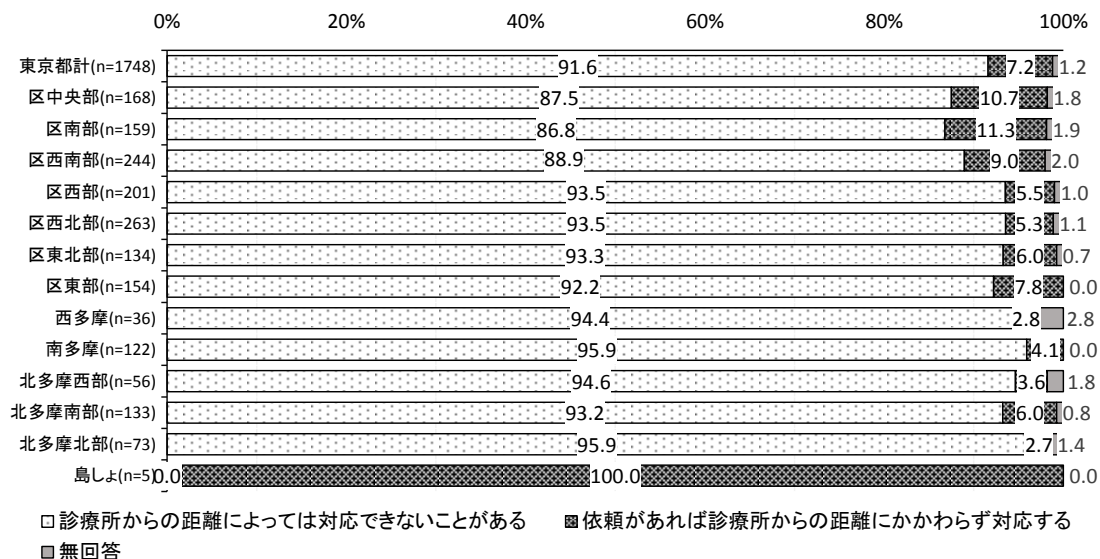
	東京都計 (n=1748)	回答した一般診療所の所在地												
		区中央部 (n=168)	区南部 (n=159)	区西南部 (n=244)	区西部 (n=201)	区西北部 (n=263)	区東北部 (n=134)	区東部 (n=154)	西多摩 (n=36)	南多摩 (n=122)	北多摩西部 (n=56)	北多摩南部 (n=133)	北多摩北部 (n=73)	島しょ (n=5)
訪問診療を行っている診療所数	1,748	168	159	244	201	263	134	154	36	122	56	133	73	5
	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
区中央部に訪問可能地域あり	286	166	17	12	17	35	14	22	0	0	0	3	0	0
	(16.4)	(98.8)	(10.7)	(4.9)	(8.5)	(13.3)	(10.4)	(14.3)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(2.3)	(0.0)	(0.0)
区南部に訪問可能地域あり	237	20	158	44	5	4	1	4	0	0	0	1	0	0
	(13.6)	(11.9)	(99.4)	(18.0)	(2.5)	(1.5)	(0.7)	(2.6)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.8)	(0.0)	(0.0)
区西南部に訪問可能地域あり	374	28	53	238	31	6	1	3	0	1	0	13	0	0
	(21.4)	(16.7)	(33.3)	(97.5)	(15.4)	(2.3)	(0.7)	(1.9)	(0.0)	(0.8)	(0.0)	(9.8)	(0.0)	(0.0)
区西部に訪問可能地域あり	333	31	1	32	199	45	3	6	0	0	0	15	1	0
	(19.1)	(18.5)	(0.6)	(13.1)	(99.0)	(17.1)	(2.2)	(3.9)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(11.3)	(1.4)	(0.0)
区西北部に訪問可能地域あり	367	22	0	6	39	261	17	3	0	0	0	11	8	0
	(21.0)	(13.1)	(0.0)	(2.5)	(19.4)	(99.2)	(12.7)	(1.9)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(8.3)	(11.0)	(0.0)
区東北部に訪問可能地域あり	218	26	0	2	5	25	133	25	0	0	0	2	0	0
	(12.5)	(15.5)	(0.0)	(0.8)	(2.5)	(9.5)	(99.3)	(16.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(1.5)	(0.0)	(0.0)
区東部に訪問可能地域あり	213	24	1	1	5	6	21	154	0	0	0	1	0	0
	(12.2)	(14.3)	(0.6)	(0.4)	(2.5)	(2.3)	(15.7)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.8)	(0.0)	(0.0)
西多摩に訪問可能地域あり	53	1	0	0	1	0	0	36	2	11	1	1	0	0
	(3.0)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(0.5)	(0.0)	(0.0)	(100.0)	(1.6)	(9.6)	(0.8)	(1.4)	(0.0)	(0.0)
南多摩に訪問可能地域あり	147	2	0	0	1	0	0	3	120	12	7	2	0	0
	(8.4)	(1.2)	(0.0)	(0.0)	(0.5)	(0.0)	(0.0)	(8.3)	(98.4)	(21.4)	(5.3)	(2.7)	(0.0)	(0.0)
北多摩西部に訪問可能地域あり	101	1	0	0	2	1	0	7	6	56	16	12	0	0
	(5.8)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(1.0)	(0.4)	(0.0)	(19.4)	(4.9)	(100.0)	(12.0)	(16.4)	(0.0)	(0.0)
北多摩南部に訪問可能地域あり	208	1	1	17	16	4	1	0	7	19	131	11	0	0
	(11.9)	(0.6)	(0.6)	(7.0)	(8.0)	(1.5)	(0.7)	(0.0)	(5.7)	(33.9)	(98.5)	(15.1)	(0.0)	(0.0)
北多摩北部に訪問可能地域あり	125	1	0	1	5	12	0	0	2	16	17	71	0	0
	(7.2)	(0.6)	(0.0)	(0.4)	(2.5)	(4.6)	(0.0)	(0.0)	(1.6)	(28.6)	(12.8)	(97.3)	(0.0)	(0.0)
島しょに訪問可能地域あり	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	(0.3)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.5)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(80.0)
同じ区市町村に訪問可能地域あり	1,725	165	158	238	199	261	133	154	36	120	56	131	70	4
	(98.7)	(98.2)	(99.4)	(97.5)	(99.0)	(99.2)	(99.3)	(100.0)	(100.0)	(98.4)	(100.0)	(98.5)	(95.9)	(80.0)
同じ医療圏内の他の区市町村に訪問可能地域あり	594	55	65	77	65	90	31	32	23	28	37	59	32	0
	(34.0)	(32.7)	(40.9)	(31.6)	(32.3)	(34.2)	(23.1)	(20.8)	(63.9)	(23.0)	(66.1)	(44.4)	(43.8)	(0.0)
都内の他の医療圏に訪問可能地域あり	561	76	57	84	64	85	38	38	8	8	34	48	21	0
	(32.1)	(45.2)	(35.8)	(34.4)	(31.8)	(32.3)	(28.4)	(24.7)	(22.2)	(6.6)	(60.7)	(36.1)	(28.8)	(0.0)
東京都外に訪問可能地域あり	65	7	6	7	1	5	12	5	0	12	0	2	8	0
	(3.7)	(4.2)	(3.8)	(2.9)	(0.5)	(1.9)	(9.0)	(3.2)	(0.0)	(9.8)	(0.0)	(1.5)	(11.0)	(0.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した 1,748 施設

### ⑨ 訪問診療の実施可能距離

一般診療所における訪問診療の実施可能距離は、「診療所からの距離によっては対応できないことがある」が 91.6%、「依頼があれば診療所からの距離にかかわらず対応する」が 7.2%であった。

図表 167 訪問診療の実施可能距離（一般診療所）



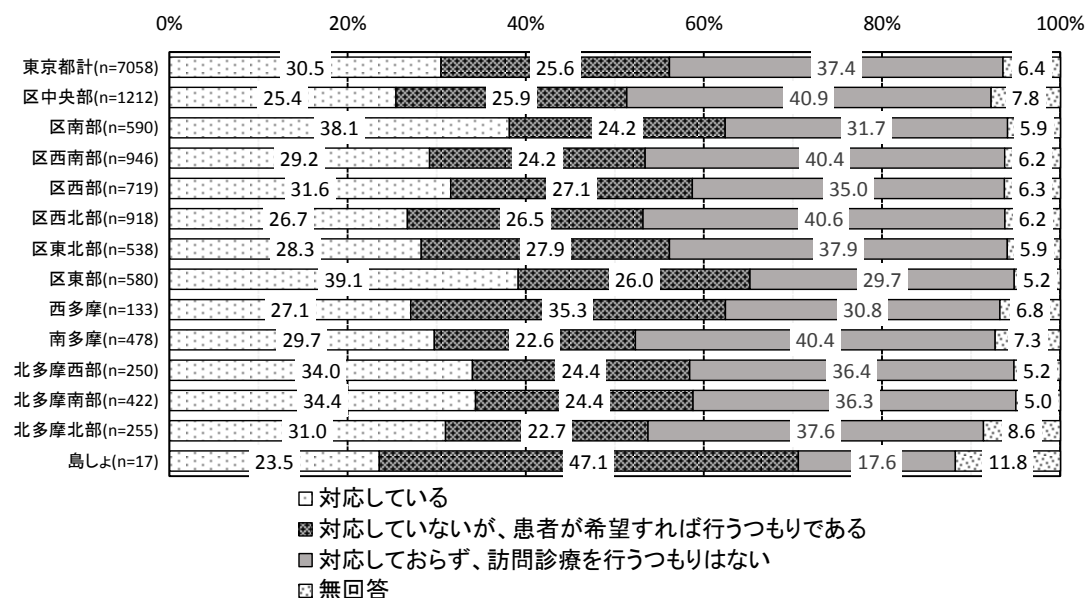
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した 1,748 施設

### ⑩ 訪問歯科診療の対応

歯科診療所における訪問歯科診療の対応は、「対応している」が 30.5%、「対応していないが、患者が希望すれば行うつもりである」が 25.6%、「対応しておらず、訪問診療を行うつもりはない」が 37.4%であった。

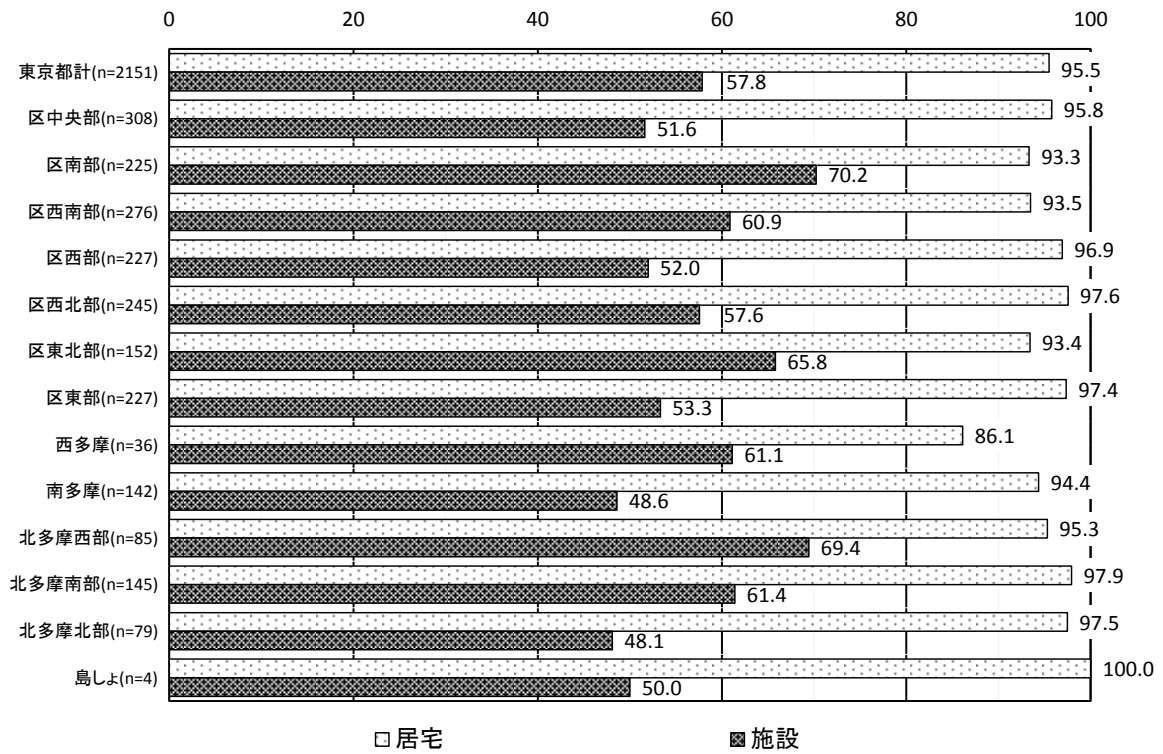
訪問歯科診療の訪問先は、「居宅」が 95.5%、「施設」が 57.8%であった。

図表 168 訪問歯科診療の対応（歯科診療所）



集計対象：調査に回答した歯科診療所全 7,058 施設

図表 169 訪問歯科診療の訪問先（歯科診療所）（複数回答）

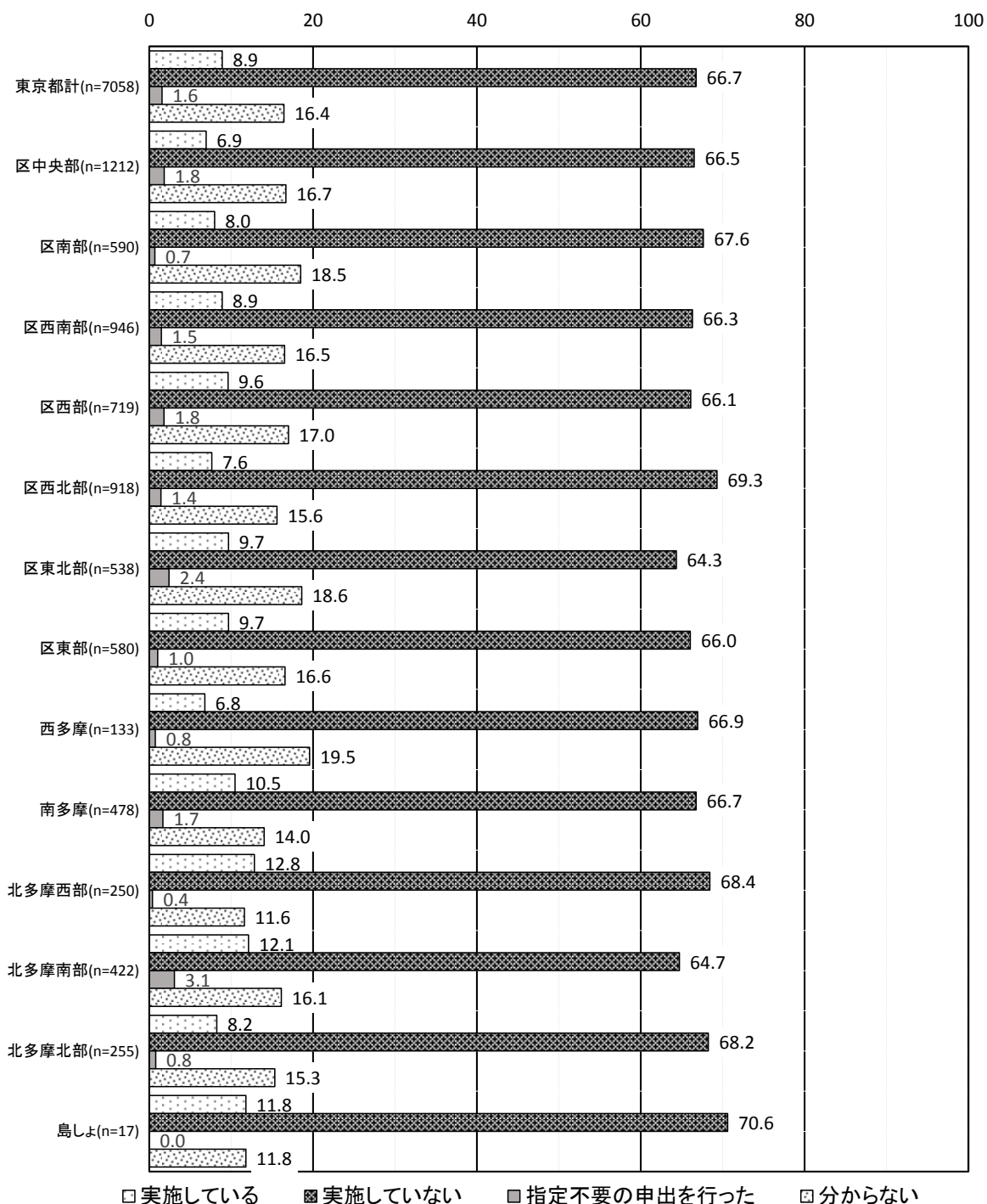


集計対象：調査に回答した歯科診療所全 7,058 施設のうち、訪問歯科診療を実施していると回答した 2,151 施設

⑪ 居宅療養管理指導への対応

歯科診療所における居宅療養管理指導への対応は、「実施している」が 8.9%、「実施していない」が 66.7%、「指定不要の申出を行った」が 1.6%であった。

図表 170 居宅療養管理指導への対応（歯科診療所）



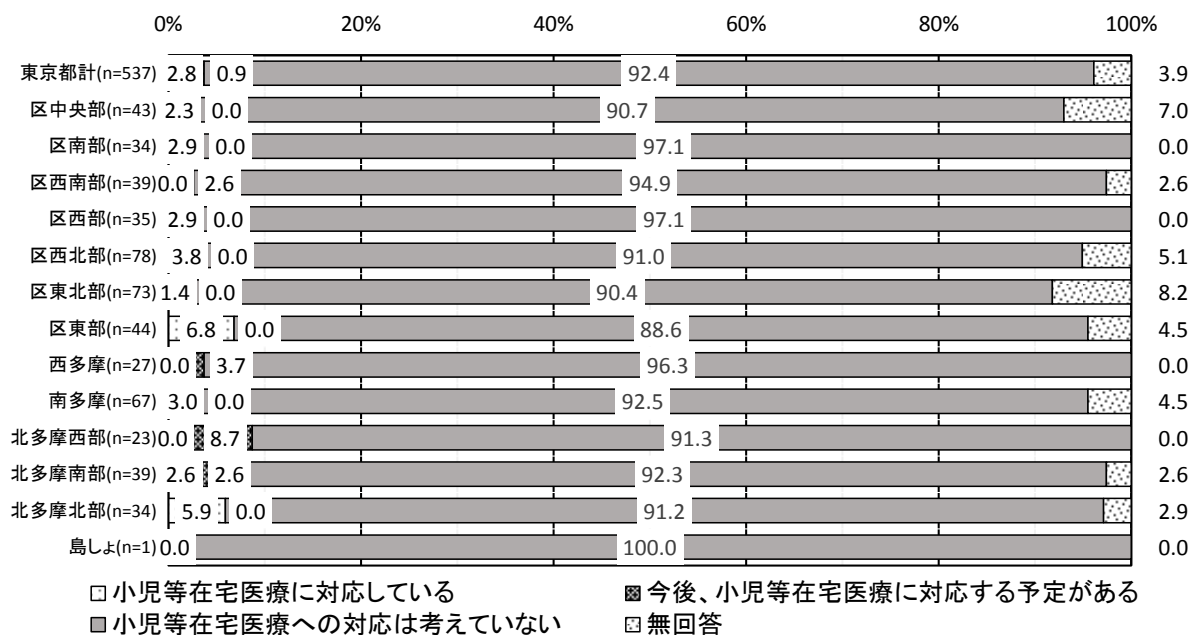
集計対象：調査に回答した歯科診療所全 7,058 施設

## 2. 小児等在宅医療

### ① 小児等在宅医療への対応

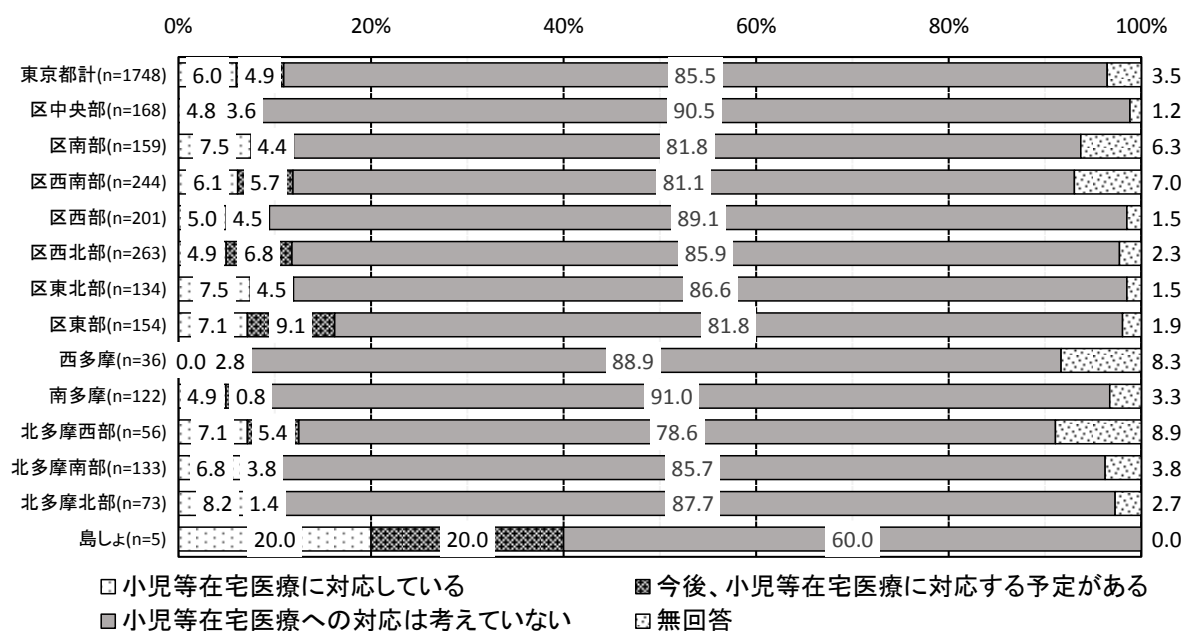
小児等在宅医療への対応については、「小児等在宅医療への対応は考えていない」が病院で 92.4%、一般診療所で 85.5%となり、最も多かった。「小児等在宅医療に対応している」又は「今後、小児等在宅医療に対応する予定がある」と回答した病院は 3.7%、一般診療所は 10.9%であった。

図表 171 小児等在宅医療への対応（病院）



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 172 小児等在宅医療への対応（一般診療所）



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した 1,748 施設

## ② 小児患者への訪問診療で対応可能な医療行為

小児患者への訪問診療で対応可能な医療行為について、「小児がん」及び「学習環境の整備に向けた関係機関との連携」が病院、一般診療所とも低い割合であった。また、二次保健医療圏別にみると、いずれかの医療行為に対応可能であると回答した施設がない医療圏もあった。

図表 173 小児患者への訪問診療で対応可能な医療行為（病院）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=15)	区中央部 (n=1)	区南部 (n=1)	区西南部 (n=0)	区西部 (n=1)	区西北部 (n=3)	区東北部 (n=1)	区東部 (n=3)	西多摩 (n=0)	南多摩 (n=2)	北多摩西部 (n=0)	北多摩南部 (n=1)	北多摩北部 (n=2)	島しょ (n=0)
レスピレーター（人工呼吸器）の管理	15 (100.0)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	3 (100.0)	1 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	2 (100.0)	0 (0.0)
中心静脈栄養	8 (53.3)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (50.0)	0 (0.0)
経鼻経管栄養	15 (100.0)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	3 (100.0)	1 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	2 (100.0)	0 (0.0)
経皮経管栄養（胃ろう又は腸ろう）	14 (93.3)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	3 (100.0)	1 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	2 (100.0)	0 (0.0)
気管切開部の処置	14 (93.3)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	3 (100.0)	1 (100.0)	2 (66.7)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	2 (100.0)	0 (0.0)
酸素療法	14 (93.3)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	2 (66.7)	1 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	2 (100.0)	0 (0.0)
小児がん	4 (26.7)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
学習環境の整備に向けた関係機関との連携	4 (26.7)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設のうち、小児等在宅医療に対応していると回答した 15 施設

図表 174 小児患者への訪問診療で対応可能な医療行為（一般診療所）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=105)	区中央部 (n=8)	区南部 (n=12)	区西南部 (n=15)	区西部 (n=10)	区西北部 (n=13)	区東北部 (n=10)	区東部 (n=11)	西多摩 (n=0)	南多摩 (n=6)	北多摩西部 (n=4)	北多摩南部 (n=9)	北多摩北部 (n=6)	島しょ (n=1)
レスピレーター（人工呼吸器）の管理	56 (53.3)	5 (62.5)	7 (58.3)	6 (40.0)	5 (50.0)	8 (61.5)	6 (60.0)	7 (63.6)	0 (0.0)	4 (66.7)	3 (75.0)	3 (33.3)	2 (33.3)	0 (0.0)
中心静脈栄養	43 (41.0)	6 (75.0)	6 (50.0)	4 (26.7)	3 (30.0)	5 (38.5)	4 (40.0)	4 (36.4)	0 (0.0)	3 (50.0)	3 (75.0)	2 (22.2)	2 (33.3)	1 (100.0)
経鼻経管栄養	67 (63.8)	6 (75.0)	7 (58.3)	6 (40.0)	7 (70.0)	9 (69.2)	7 (70.0)	7 (63.6)	0 (0.0)	4 (66.7)	4 (100.0)	7 (77.8)	3 (50.0)	0 (0.0)
経皮経管栄養（胃ろう又は腸ろう）	63 (60.0)	6 (75.0)	7 (58.3)	5 (33.3)	8 (80.0)	7 (53.8)	7 (70.0)	7 (63.6)	0 (0.0)	4 (66.7)	4 (100.0)	6 (66.7)	2 (33.3)	0 (0.0)
気管切開部の処置	64 (61.0)	6 (75.0)	5 (41.7)	8 (53.3)	7 (70.0)	9 (69.2)	6 (60.0)	7 (63.6)	0 (0.0)	3 (50.0)	4 (100.0)	6 (66.7)	3 (50.0)	0 (0.0)
酸素療法	70 (66.7)	6 (75.0)	8 (66.7)	6 (40.0)	7 (70.0)	9 (69.2)	7 (70.0)	8 (72.7)	0 (0.0)	6 (100.0)	4 (100.0)	5 (55.6)	3 (50.0)	1 (100.0)
小児がん	28 (26.7)	4 (50.0)	2 (16.7)	2 (13.3)	1 (10.0)	5 (38.5)	2 (20.0)	3 (27.3)	0 (0.0)	2 (33.3)	2 (50.0)	3 (33.3)	2 (33.3)	0 (0.0)
学習環境の整備に向けた関係機関との連携	22 (21.0)	1 (12.5)	3 (25.0)	2 (13.3)	2 (20.0)	5 (38.5)	1 (10.0)	3 (27.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	2 (50.0)	1 (11.1)	1 (16.7)	0 (0.0)
その他	17 (16.2)	3 (37.5)	0 (0.0)	4 (26.7)	1 (10.0)	2 (15.4)	2 (20.0)	2 (18.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (16.7)	0 (0.0)
無回答	3 (2.9)	0 (0.0)	1 (8.3)	2 (13.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、小児等在宅医療に対応していると回答した 105 施設

### ③ 小児等在宅医療に対応していない理由

一般診療所における小児等在宅医療に対応していない理由として、「自院の機能上、あまり関係がない」が 63.0%で最も多く、次いで「対応の仕方が分からない。経験・知識がない」が 33.7%、「訪問診療を行うに当たっては 24 時間体制が望ましいと考えているが、24 時間往診可能な体制を確保できない」が 20.9%であった。

図表 175 小児等在宅医療に対応していない理由（一般診療所）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=1495)	区中央部 (n=152)	区南部 (n=130)	区西南部 (n=198)	区西部 (n=179)	区西北部 (n=226)	区東北部 (n=116)	区東部 (n=126)	西多摩 (n=32)	南多摩 (n=111)	北多摩西部 (n=44)	北多摩南部 (n=114)	北多摩北部 (n=64)	島しょ (n=3)
自院の機能上、あまり関係がない	942 (63.0)	87 (57.2)	86 (66.2)	142 (71.7)	106 (59.2)	138 (61.1)	69 (59.5)	86 (68.3)	17 (53.1)	77 (69.4)	25 (56.8)	72 (63.2)	37 (57.8)	0 (0.0)
外来多忙なため往診・訪問が困難	283 (18.9)	19 (12.5)	22 (16.9)	35 (17.7)	29 (16.2)	65 (28.8)	20 (17.2)	22 (17.5)	10 (31.3)	18 (16.2)	9 (20.5)	23 (20.2)	11 (17.2)	0 (0.0)
対応の仕方が分からない。経験・知識がない	504 (33.7)	41 (27.0)	44 (33.8)	45 (22.7)	69 (38.5)	79 (35.0)	38 (32.8)	48 (38.1)	12 (37.5)	35 (31.5)	11 (25.0)	49 (43.0)	31 (48.4)	2 (66.7)
訪問診療を行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間連絡を受ける医師又は看護師を配置できない	310 (20.7)	18 (11.8)	29 (22.3)	36 (18.2)	30 (16.8)	60 (26.5)	30 (25.9)	28 (22.2)	10 (31.3)	17 (15.3)	14 (31.8)	23 (20.2)	15 (23.4)	0 (0.0)
訪問診療を行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えているが、24時間往診可能な体制を確保できない	313 (20.9)	19 (12.5)	27 (20.8)	38 (19.2)	34 (19.0)	63 (27.9)	28 (24.1)	26 (20.6)	8 (25.0)	20 (18.0)	15 (34.1)	24 (21.1)	11 (17.2)	0 (0.0)
訪問看護師等、関係機関との連携が難しい	98 (6.6)	7 (4.6)	9 (6.9)	8 (4.0)	8 (4.5)	19 (8.4)	12 (10.3)	8 (6.3)	4 (12.5)	6 (5.4)	2 (4.5)	11 (9.6)	4 (6.3)	0 (0.0)
終末期医療まで考えると責任が持てない	196 (13.1)	16 (10.5)	22 (16.9)	17 (8.6)	20 (11.2)	37 (16.4)	14 (12.1)	16 (12.7)	6 (18.8)	14 (12.6)	6 (13.6)	21 (18.4)	7 (10.9)	0 (0.0)
採算性が悪い	42 (2.8)	5 (3.3)	6 (4.6)	2 (1.0)	4 (2.2)	6 (2.7)	3 (2.6)	5 (4.0)	0 (0.0)	4 (3.6)	1 (2.3)	3 (2.6)	3 (4.7)	0 (0.0)
その他	99 (6.6)	17 (11.2)	9 (6.9)	10 (5.1)	13 (7.3)	11 (4.9)	10 (8.6)	9 (7.1)	0 (0.0)	5 (4.5)	4 (9.1)	7 (6.1)	3 (4.7)	1 (33.3)
無回答	30 (2.0)	6 (3.9)	2 (1.5)	3 (1.5)	8 (4.5)	3 (1.3)	3 (2.6)	1 (0.8)	0 (0.0)	2 (1.8)	1 (2.3)	0 (0.0)	1 (1.6)	0 (0.0)

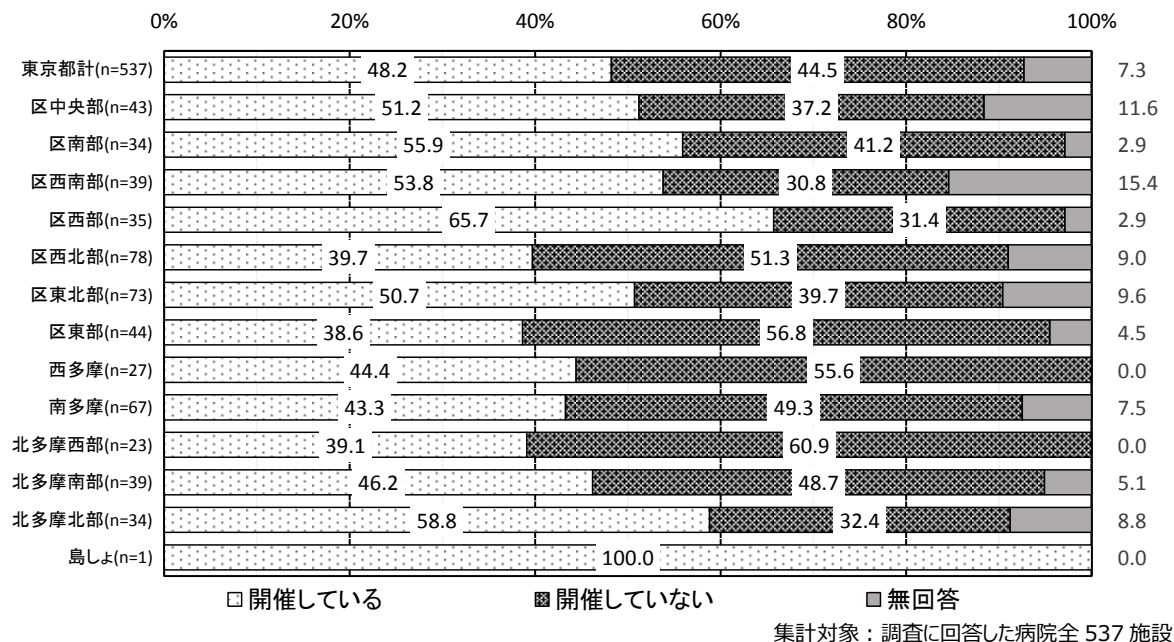
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施しており、小児等在宅医療に対応していないと回答した 1,495 施設

### 3. 在宅移行する退院患者に関するカンファレンス

#### ① 退院時共同指導の開催

病院における退院時共同指導の開催について、「開催している」が 48.2%、「開催していない」が 44.5%であった。

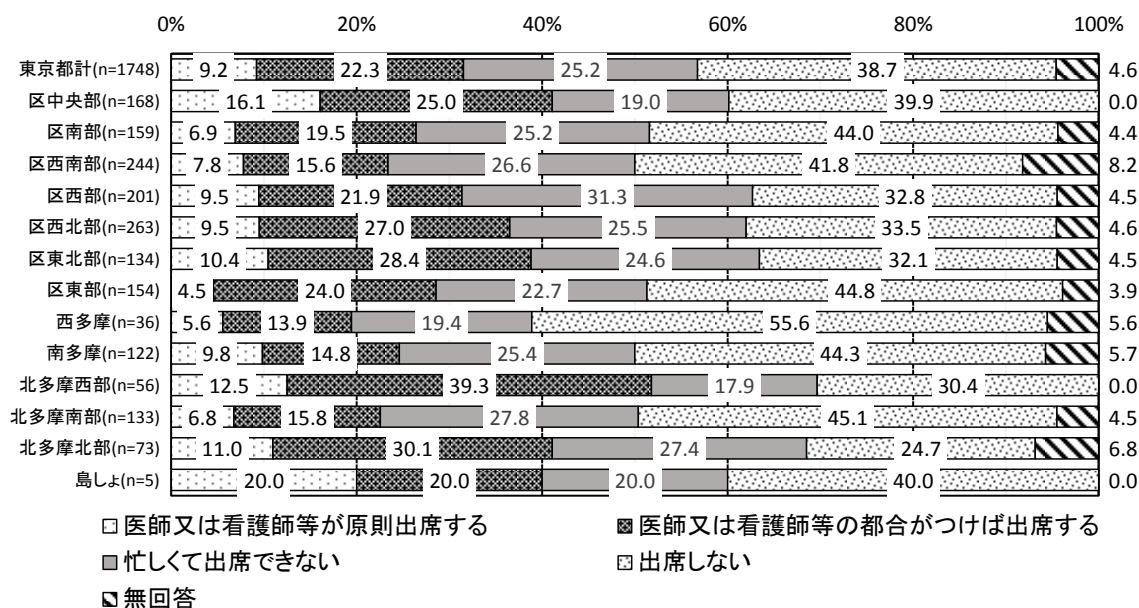
図表 176 退院時共同指導の開催（病院）



#### ② 退院時共同指導への出席

一般診療所における退院時共同指導への出席について、「医師又は看護師等が原則出席する」が 9.2%、「医師又は看護師等の都合がつけば出席する」が 22.3%、「忙しくて出席できない」が 25.2%、「出席しない」が 38.7%であった。

図表 177 退院時共同指導への出席（一般診療所）





## 4. 在宅療養患者への対応

### ① 休日・夜間の在宅療養患者からの連絡対応

一般診療所における1か月間の休日・夜間の在宅療養患者からの連絡対応件数について、有効回答施設数 1,469 施設による訪問診療患者の実人数(2016(平成28)年10月)は 54,059 人であり、休日・夜間に患者家族からの連絡で対応した1か月間の件数は 9,937 件であった。

1機関当たりの1か月間の休日・夜間の在宅療養患者からの連絡対応件数について、「電話での指示のみ」が 3.7 件、「往診」が 2.0 件、「訪問看護ステーションによる対応」が 0.8 件であった。

訪問診療の患者1人当たりの1か月間の休日・夜間の在宅療養患者からの連絡対応件数について、「電話での指示のみ」が 10.1%、「往診」が 5.3%、「訪問看護ステーションによる対応」が 2.1%であった。

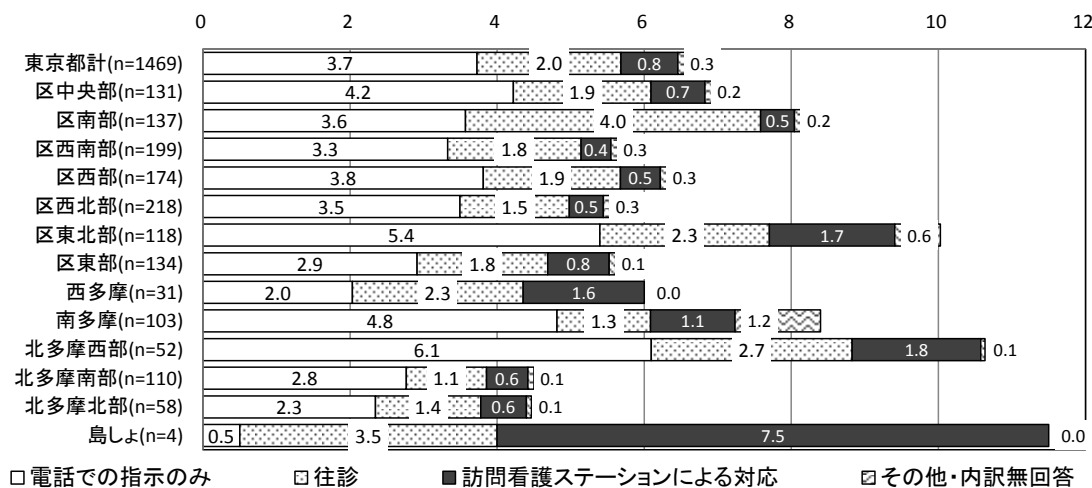
図表 178 1か月間の休日・夜間の在宅療養患者からの連絡対応件数（一般診療所）

	東京都計 (n=1469)	区中央部 (n=131)	区南部 (n=137)	区西南部 (n=199)	区西部 (n=174)	区西北部 (n=218)	区東北部 (n=118)	区東部 (n=134)	西多摩 (n=31)	南多摩 (n=103)	北多摩西部 (n=52)	北多摩南部 (n=110)	北多摩北部 (n=58)	島しょ (n=4)
有効回答機関数*	1,469機関	131機関	137機関	199機関	174機関	218機関	118機関	134機関	31機関	103機関	52機関	110機関	58機関	4機関
*の機関による訪問診療患者の実人数(2016年10月)	54,059人	5,273人	4,489人	6,167人	6,183人	7,128人	7,076人	3,640人	677人	6,694人	2,365人	2,580人	1,689人	98人
休日・夜間に患者家族からの連絡で対応した1か月の件数 合計	9,937件	914件	1,128件	1,164件	1,141件	1,251件	1,183件	752件	186件	865件	553件	495件	259件	46件
うち電話での指示のみ	5,474件	553件	489件	662件	663件	762件	637件	390件	63件	496件	317件	304件	136件	2件
うち往診	2,877件	245件	550件	361件	325件	324件	272件	238件	72件	131件	142件	120件	83件	14件
うち訪問看護ステーションによる対応	1,136件	96件	63件	81件	94件	101件	201件	112件	51件	118件	91件	62件	36件	30件
うちその他・内訳無回答	450件	20件	26件	60件	59件	64件	73件	12件	0件	120件	3件	9件	4件	0件

\*…「休日・夜間に患者家族からの連絡で対応した1か月間の件数」「2016年10月の訪問診療実施患者の実人数」の両方について、有効回答である一般診療所。

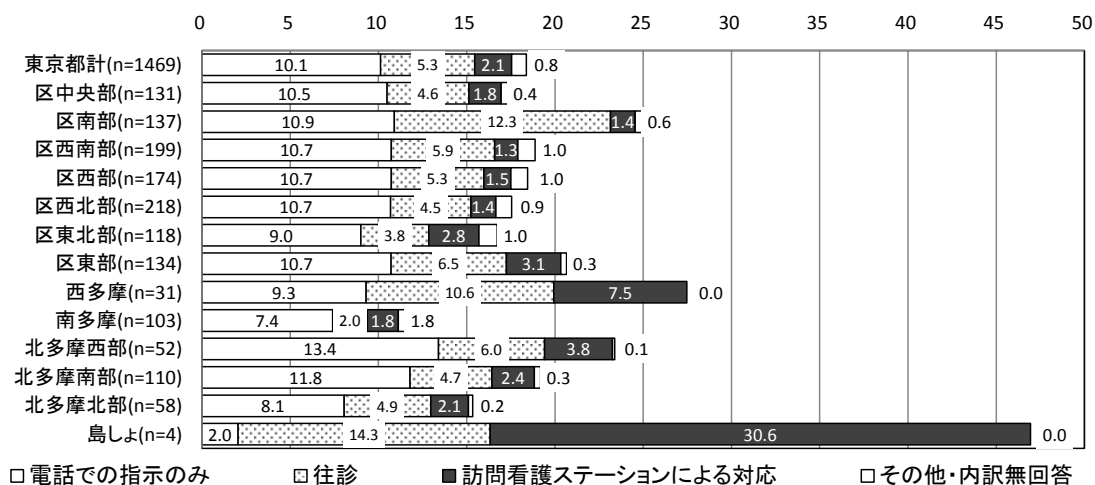
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、当設問で有効回答が得られた 1,469 施設

図表 179 1か月間の休日・夜間の在宅療養患者からの連絡対応件数（1施設当たり）（一般診療所）



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、当設問で有効回答が得られた 1,469 施設

図表 180 1 か月間の休日・夜間の在宅療養患者からの連絡対応件数（訪問診療の患者 1 人当たり）  
（一般診療所）



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、当設問で有効回答が得られた 1,469 施設

## ② 在宅療養患者の緊急入院の発生件数

一般診療所における在宅療養患者の緊急入院の発生件数について、有効回答施設数 1,426 施設による訪問診療患者の実人数(2016(平成 28)年 10 月)は 47,730 人であり、2015(平成 27)年の在宅療養患者の緊急入院件数は 12,010 件であった。

1施設当たりの 2015(平成 27)年における在宅療養患者の緊急入院の発生件数について、「数日間で軽快が予想される状態」が 3.9 件、「重篤な状態への急変」が 3.2 件であった。

2015(平成 27)年における在宅療養患者の緊急入院の発生件数について、2016(平成 28)年 10 月の訪問診療の患者 1 人当たり、「数日間で軽快が予想される状態」が 11.5%、「重篤な状態への急変」が 9.6%であった。

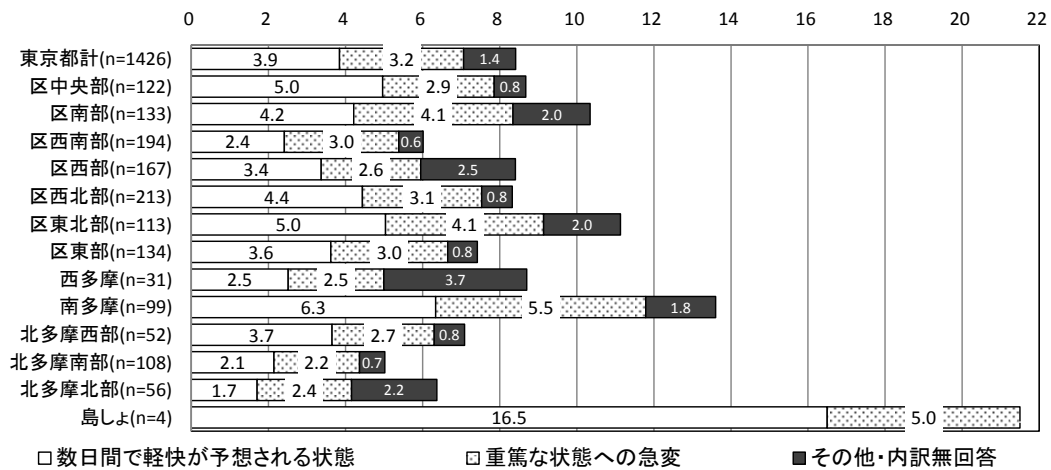
図表 181 在宅療養患者の緊急入院の発生件数（一般診療所）

	東京都計 (n=1426)	区中央部 (n=122)	区南部 (n=133)	区西南部 (n=194)	区西部 (n=167)	区西北部 (n=213)	区東北部 (n=113)	区東部 (n=134)	西多摩 (n=31)	南多摩 (n=99)	北多摩西部 (n=52)	北多摩南部 (n=108)	北多摩北部 (n=56)	島しょ (n=4)
有効回答機関数*	1,426機関	122機関	133機関	194機関	167機関	213機関	113機関	134機関	31機関	99機関	52機関	108機関	56機関	4機関
*の機関による訪問診療患者の実人数(2016年10月)	47,730人	4,861人	4,211人	5,651人	4,913人	5,268人	5,921人	3,640人	677人	6,267人	2,322人	2,554人	1,347人	98人
在宅療養患者の緊急入院件数(2015年)合計	12,010件	1,059件	1,377件	1,168件	1,405件	1,775件	1,259件	995件	270件	1,347件	369件	543件	357件	86件
うち数日間で軽快が予想される状態	5,493件	606件	561件	469件	564件	947件	570件	486件	78件	628件	190件	232件	96件	66件
うち重篤な状態への急変	4,590件	353件	550件	576件	431件	659件	463件	406件	77件	540件	138件	240件	137件	20件
うちその他・内訳無回答	1,927件	100件	266件	123件	410件	169件	226件	103件	115件	179件	41件	71件	124件	0件

\*…「休日・夜間に患者家族からの連絡で対応した1か月間の件数」「2016年10月の訪問診療実施患者の実人数」の両方について、有効回答である一般診療所。

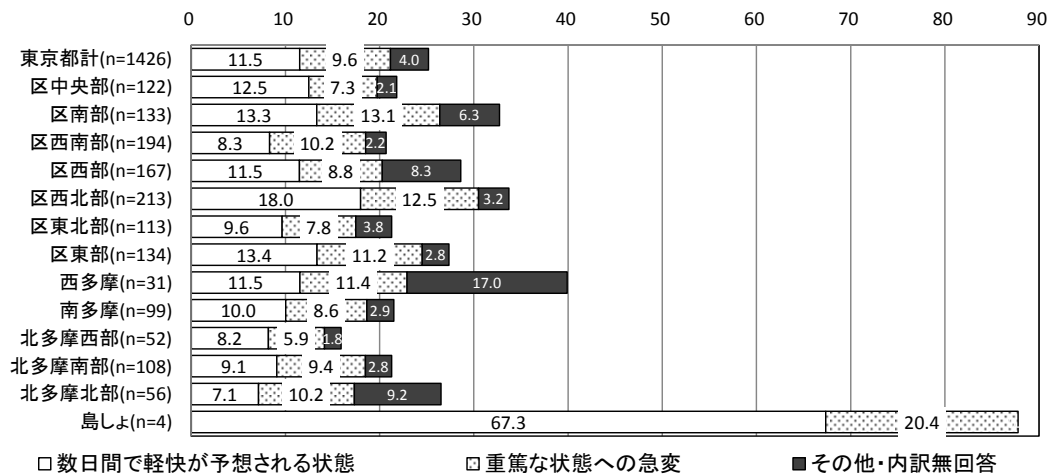
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、当設問で有効回答が得られた 1,426 施設

図表 182 2015 年における在宅療養患者の緊急入院の発生件数（1施設あたり）（一般診療所）



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、当設問で有効回答が得られた 1,426 施設

図表 183 2015 年における在宅療養患者の緊急入院の発生件数  
（2016 年 10 月の訪問診療の患者 1 人あたり）（一般診療所）



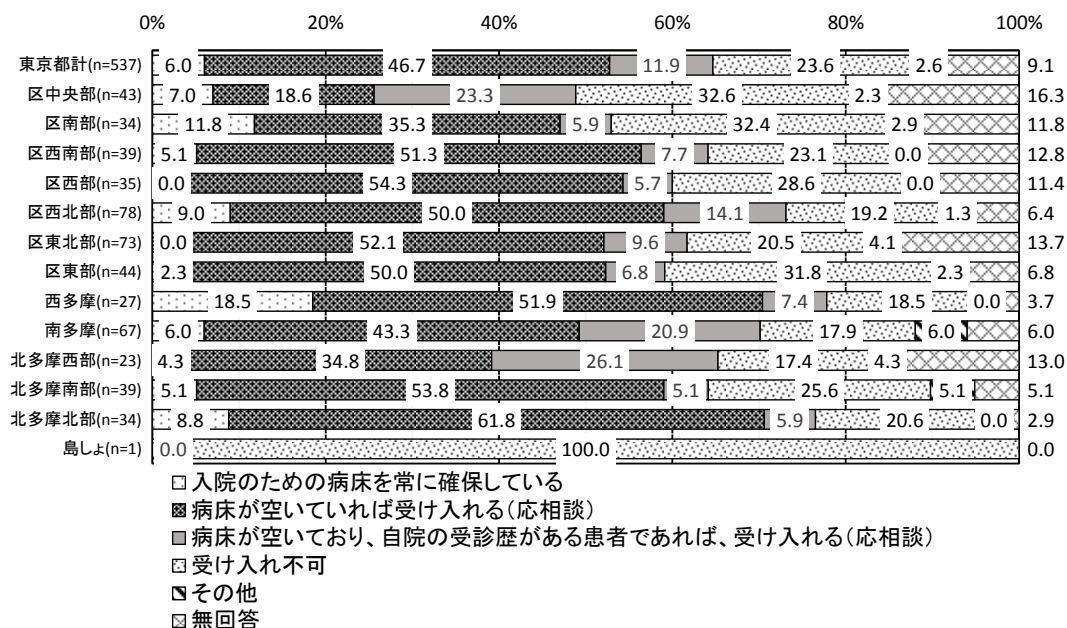
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、当設問で有効回答が得られた 1,426 施設

### ③ 在宅療養患者への後方支援

病状が変化した在宅療養患者の緊急入院受入状況について、病院のうち「入院のための病床を常に確保している」と回答したのは 6.0%、「病床が空いていれば受け入れる(応相談)」と回答したのは 46.7% である。一方、23.6%の病院が「受け入れ不可」と回答し、二次保健医療圏別では、回答数の少ない島しょを除き、区中央部、区南部、区東部でこの割合が大きい。

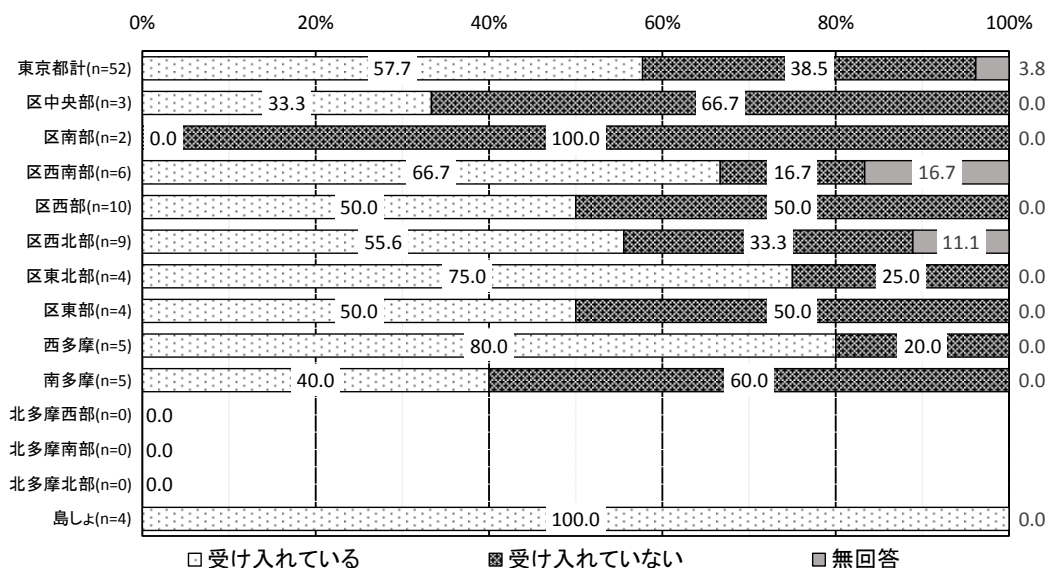
有床診療所では、57.7%の診療所が「受け入れる」と回答した。

図表 184 在宅療養患者の病状変化時等の緊急入院受入れ状況（病院）



集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 185 有床診療所における在宅療養患者の病状変化時等の緊急入院受入れ状況（一般診療所）



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した有床診療所 52 施設

#### ④ 訪問診療を実施する一般診療所からみた在宅医療に係る連携施設の状況

訪問診療を実施する一般診療所の、在宅医療に係る他施設との連携状況についてみると、79.5%の診療所が病院と、42.2%の診療所が訪問看護ステーションと、それぞれ連携を行っている。

1診療所当たりの連携相手の施設数は、病院が2.67施設、訪問看護ステーションが1.83施設であるが、中山間地域や離島を抱える西多摩や島しょでは、連携相手の施設数が少ない傾向にある。

連携先の病院の地理的な分布としては、多くの医療圏において、同一医療圏内にある病院と連携している診療所が多いが、島しょにおいては本土側、北多摩西部においては北多摩南部の病院と連携している診療所も多い。

図表 186 訪問診療を実施する一般診療所からみた在宅医療に係る連携の有無（一般診療所）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

連携相手	東京都計 (n=1748)	区中央部 (n=168)	区南部 (n=159)	区西南部 (n=244)	区西部 (n=201)	区西北部 (n=263)	区東北部 (n=134)	区東部 (n=154)	西多摩 (n=36)	南多摩 (n=122)	北多摩西部 (n=56)	北多摩南部 (n=133)	北多摩北部 (n=73)	島しょ (n=5)
病院	1,389 (79.5)	140 (83.3)	127 (79.9)	190 (77.9)	161 (80.1)	208 (79.1)	108 (80.6)	122 (79.2)	27 (75.0)	93 (76.2)	47 (83.9)	106 (79.7)	57 (78.1)	3 (60.0)
有床診療所	85 (4.9)	11 (6.5)	8 (5.0)	9 (3.7)	10 (5.0)	10 (3.8)	9 (6.7)	9 (5.8)	1 (2.8)	6 (4.9)	1 (1.8)	8 (6.0)	2 (2.7)	1 (20.0)
無床診療所	273 (15.6)	31 (18.5)	22 (13.8)	36 (14.8)	35 (17.4)	35 (13.3)	24 (17.9)	22 (14.3)	5 (13.9)	20 (16.4)	10 (17.9)	21 (15.8)	12 (16.4)	0 (0.0)
在宅療養支援診療所 (再掲)	226 (12.9)	31 (18.5)	14 (8.8)	31 (12.7)	24 (11.9)	35 (13.3)	15 (11.2)	20 (13.0)	4 (11.1)	18 (14.8)	7 (12.5)	17 (12.8)	10 (13.7)	0 (0.0)
訪問看護ステーション	737 (42.2)	77 (45.8)	51 (32.1)	72 (29.5)	88 (43.8)	112 (42.6)	65 (48.5)	75 (48.7)	17 (47.2)	57 (46.7)	37 (66.1)	50 (37.6)	35 (47.9)	1 (20.0)
その他（居宅介護支援 事業所（ケアマネ事業 所）等）	419 (24.0)	51 (30.4)	26 (16.4)	39 (16.0)	50 (24.9)	64 (24.3)	49 (36.6)	40 (26.0)	11 (30.6)	32 (26.2)	12 (21.4)	25 (18.8)	20 (27.4)	0 (0.0)
在宅医療に関して連携し ている機関はない	172 (9.8)	14 (8.3)	15 (9.4)	25 (10.2)	14 (7.0)	26 (9.9)	9 (6.7)	23 (14.9)	4 (11.1)	15 (12.3)	4 (7.1)	16 (12.0)	6 (8.2)	1 (20.0)
無回答	102 (5.8)	8 (4.8)	14 (8.8)	21 (8.6)	16 (8.0)	18 (6.8)	7 (5.2)	2 (1.3)	1 (2.8)	4 (3.3)	2 (3.6)	4 (3.0)	5 (6.8)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した 1,748 施設

図表 187 訪問診療を実施する一般診療所からみた在宅医療に係る連携施設数（一般診療所）

上段：連携している機関数、1診療所当たりの連携機関数

連携相手	東京都計 (n=1748)	区中央部 (n=168)	区南部 (n=159)	区西南部 (n=244)	区西部 (n=201)	区西北部 (n=263)	区東北部 (n=134)	区東部 (n=154)	西多摩 (n=36)	南多摩 (n=122)	北多摩西部 (n=56)	北多摩南部 (n=133)	北多摩北部 (n=73)	島しょ (n=5)
病院	4,672 (2.67)	503 (2.99)	548 (3.45)	694 (2.84)	515 (2.56)	678 (2.58)	302 (2.25)	416 (2.70)	67 (1.86)	288 (2.36)	156 (2.79)	271 (2.04)	228 (3.12)	6 (1.20)
有床診療所	114 (0.07)	11 (0.07)	19 (0.12)	10 (0.04)	17 (0.08)	11 (0.04)	10 (0.07)	12 (0.08)	1 (0.03)	7 (0.06)	1 (0.02)	10 (0.08)	4 (0.05)	1 (0.20)
無床診療所	744 (0.43)	68 (0.40)	76 (0.48)	109 (0.45)	107 (0.53)	100 (0.38)	71 (0.53)	47 (0.31)	7 (0.19)	59 (0.48)	23 (0.41)	50 (0.38)	27 (0.37)	0 (0.00)
在宅療養支援診療所 (再掲)	605 (0.35)	62 (0.37)	43 (0.27)	87 (0.36)	85 (0.42)	118 (0.45)	45 (0.34)	36 (0.23)	9 (0.25)	50 (0.41)	17 (0.30)	38 (0.29)	15 (0.21)	0 (0.00)
訪問看護ステーション	3,197 (1.83)	303 (1.80)	337 (2.12)	419 (1.72)	346 (1.72)	359 (1.37)	232 (1.73)	434 (2.82)	32 (0.89)	185 (1.52)	219 (3.91)	175 (1.32)	155 (2.12)	1 (0.20)
その他（居宅介護支援 事業所（ケアマネ事業 所）等）	3,833 (2.19)	353 (2.10)	420 (2.64)	821 (3.36)	506 (2.52)	467 (1.78)	333 (2.49)	265 (1.72)	39 (1.08)	153 (1.25)	92 (1.64)	145 (1.09)	239 (3.27)	0 (0.00)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した 1,748 施設

図表 188 訪問診療を実施する一般診療所からみた連携先病院の所在地（一般診療所）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合（%）

	東京都計 (n=1389)	回答した一般診療所の所在地												
		区中央部 (n=140)	区南部 (n=127)	区西南部 (n=190)	区西部 (n=161)	区西北部 (n=208)	区東北部 (n=108)	区東部 (n=122)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=93)	北多摩西部 (n=47)	北多摩南部 (n=106)	北多摩北部 (n=57)	島しょ (n=3)
在宅医療に関して病院との連携を行っている診療所数	1,389	140	127	190	161	208	108	122	27	93	47	106	57	3
	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
区中央部の病院と連携あり	298	132	25	30	11	34	23	36	1	0	1	2	2	1
	(21.5)	(94.3)	(19.7)	(15.8)	(6.8)	(16.3)	(21.3)	(29.5)	(3.7)	(0.0)	(2.1)	(1.9)	(3.5)	(33.3)
区南部の病院と連携あり	171	4	123	40	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0
	(12.3)	(2.9)	(96.9)	(21.1)	(0.6)	(1.0)	(0.0)	(0.8)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
区西南部の病院と連携あり	279	17	40	182	22	5	0	2	0	1	1	7	0	2
	(20.1)	(12.1)	(31.5)	(95.8)	(13.7)	(2.4)	(0.0)	(1.6)	(0.0)	(1.1)	(2.1)	(6.6)	(0.0)	(66.7)
区西部の病院と連携あり	280	28	4	37	155	43	2	4	0	1	1	4	1	0
	(20.2)	(20.0)	(3.1)	(19.5)	(96.3)	(20.7)	(1.9)	(3.3)	(0.0)	(1.1)	(2.1)	(3.8)	(1.8)	(0.0)
区西北部の病院と連携あり	263	26	0	6	13	197	12	2	0	0	0	3	4	0
	(18.9)	(18.6)	(0.0)	(3.2)	(8.1)	(94.7)	(11.1)	(1.6)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(2.8)	(7.0)	(0.0)
区東北部の病院と連携あり	149	11	0	0	0	12	100	26	0	0	0	0	0	0
	(10.7)	(7.9)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(5.8)	(92.6)	(21.3)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
区東部の病院と連携あり	165	16	5	6	1	4	16	116	0	0	0	0	1	0
	(11.9)	(11.4)	(3.9)	(3.2)	(0.6)	(1.9)	(14.8)	(95.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(1.8)	(0.0)
西多摩の病院と連携あり	29	0	0	0	0	0	0	26	1	2	0	0	0	
	(2.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(96.3)	(1.1)	(4.3)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	
南多摩の病院と連携あり	105	0	1	1	2	2	0	2	86	2	7	2	0	
	(7.6)	(0.0)	(0.8)	(0.5)	(1.2)	(1.0)	(0.0)	(7.4)	(92.5)	(4.3)	(6.6)	(3.5)	(0.0)	
北多摩西部の病院と連携あり	76	0	0	0	0	1	0	6	8	44	7	10	0	
	(5.5)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.5)	(0.0)	(22.2)	(8.6)	(93.6)	(6.6)	(17.5)	(0.0)	
北多摩南部の病院と連携あり	183	0	0	17	14	6	0	1	2	6	20	100	15	2
	(13.2)	(0.0)	(0.0)	(8.9)	(8.7)	(2.9)	(0.0)	(0.8)	(7.4)	(6.5)	(42.6)	(94.3)	(26.3)	(66.7)
北多摩北部の病院と連携あり	82	1	0	1	2	7	0	0	1	10	7	53	0	
	(5.9)	(0.7)	(0.0)	(0.5)	(1.2)	(3.4)	(0.0)	(0.0)	(1.1)	(21.3)	(6.6)	(93.0)	(0.0)	
島しょの病院と連携あり	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(33.3)	
同じ区市町村の病院と連携あり	1,240	123	120	167	149	189	95	112	21	84	36	93	50	1
	(89.3)	(87.9)	(94.5)	(87.9)	(92.5)	(90.9)	(88.0)	(91.8)	(77.8)	(90.3)	(76.6)	(87.7)	(87.7)	(33.3)
同じ医療圏内の他の区市町村の病院と連携あり	575	55	63	98	66	78	27	44	14	24	28	51	27	0
	(41.4)	(39.3)	(49.6)	(51.6)	(41.0)	(37.5)	(25.0)	(36.1)	(51.9)	(25.8)	(59.6)	(48.1)	(47.4)	(0.0)
都内の他の医療圏の病院と連携あり	508	62	53	88	40	75	40	51	6	15	22	30	24	2
	(36.6)	(44.3)	(41.7)	(46.3)	(24.8)	(36.1)	(37.0)	(41.8)	(22.2)	(16.1)	(46.8)	(28.3)	(42.1)	(66.7)
東京都外	77	3	9	6	3	16	8	8	0	17	1	2	4	0
	(5.5)	(2.1)	(7.1)	(3.2)	(1.9)	(7.7)	(7.4)	(6.6)	(0.0)	(18.3)	(2.1)	(1.9)	(7.0)	(0.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、病院と連携していると回答した 1,389 施設

⑤ 夏休み・年末年始対応

訪問診療を実施する一般診療所が夏休みや年末年始においてとっている工夫として、55.3%の診療所が「休みを最小限にして自分で対応」と回答した。また、「訪問看護ステーションが対応」「連携病院に緊急入院の受入を依頼し家族に入院を指示」と回答した診療所が 20% 台であった。

図表 189 訪問診療を実施する一般診療所の夏休み・年末年始対応（一般診療所）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合（%）

対応内容	東京都計 (n=1748)	区中央部 (n=168)	区南部 (n=159)	区西南部 (n=244)	区西部 (n=201)	区西北部 (n=263)	区東北部 (n=134)	区東部 (n=154)	西多摩 (n=36)	南多摩 (n=122)	北多摩西部 (n=56)	北多摩南部 (n=133)	北多摩北部 (n=73)	島しょ (n=5)
		日頃から地域でネットワークを組んで対応している	235	26	16	28	29	33	27	16	4	26	13	10
	(13.4)	(15.5)	(10.1)	(11.5)	(14.4)	(12.5)	(20.1)	(10.4)	(11.1)	(21.3)	(23.2)	(7.5)	(8.2)	(20.0)
あらかじめ他の在宅医と連携し、代診で対応	258	35	19	39	38	23	7	23	5	20	8	27	13	1
	(14.8)	(20.8)	(12.0)	(16.0)	(18.9)	(8.7)	(5.2)	(14.9)	(13.9)	(16.4)	(14.3)	(20.3)	(17.8)	(20.0)
休みを最小限にし、自分で対応	966	96	94	140	118	156	63	71	16	62	37	73	39	1
	(55.3)	(57.1)	(59.1)	(57.4)	(58.7)	(59.3)	(47.0)	(46.1)	(44.4)	(50.8)	(66.1)	(54.9)	(53.4)	(20.0)
連携病院に緊急入院の受入を依頼したうえで、家族に入院を指示（電話対応）	421	44	37	49	57	70	38	50	8	15	12	21	20	0
	(24.1)	(26.2)	(23.3)	(20.1)	(28.4)	(26.6)	(28.4)	(32.5)	(22.2)	(12.3)	(21.4)	(15.8)	(27.4)	(0.0)
訪問看護ステーションが対応	427	42	25	45	42	42	41	54	14	37	22	39	24	0
	(24.4)	(25.0)	(15.7)	(18.4)	(20.9)	(16.0)	(30.6)	(35.1)	(38.9)	(30.3)	(39.3)	(29.3)	(32.9)	(0.0)
その他	169	14	16	20	21	26	18	11	1	15	3	14	7	3
	(9.7)	(8.3)	(10.1)	(8.2)	(10.4)	(9.9)	(13.4)	(7.1)	(2.8)	(12.3)	(5.4)	(10.5)	(9.6)	(60.0)
無回答	78	4	9	21	6	11	5	4	3	5	1	5	4	0
	(4.5)	(2.4)	(5.7)	(8.6)	(3.0)	(4.2)	(3.7)	(2.6)	(8.3)	(4.1)	(1.8)	(3.8)	(5.5)	(0.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した 1,748 施設



## 5. 在宅療養患者の看取り

### ① 在宅患者看取り数

訪問診療を実施する一般診療所のうち 47.4%が、2015(平成 27)年 1 月～12 月の一年間において 1 件以上の在宅療養患者の在宅看取りを行っており、この割合は、二次保健医療圏別にみると、特に島しょにおいて大きい(100.0%)。

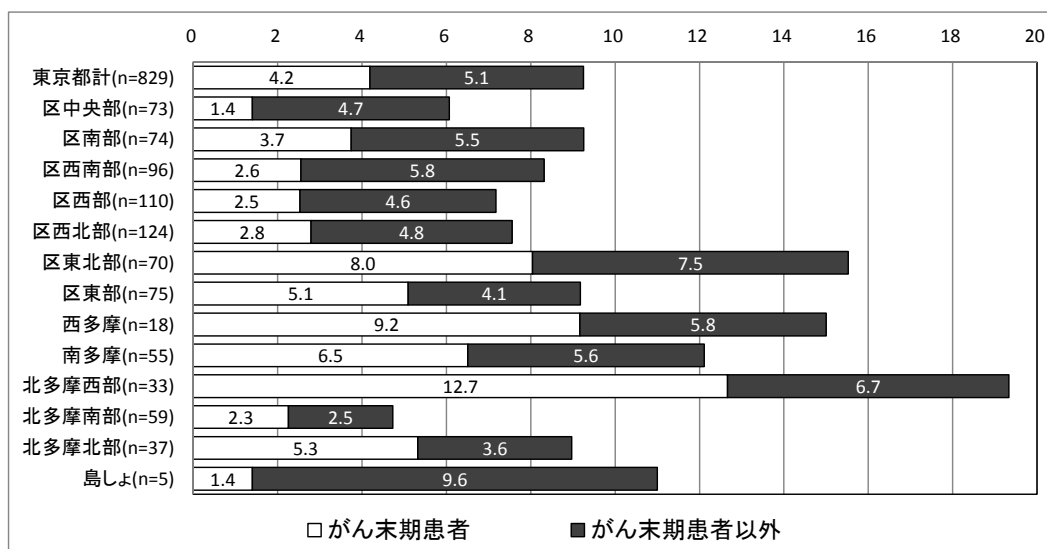
また、2015(平成 27)年 1 月～12 月の一年間において 1 件以上の在宅療養患者の在宅看取りを行った診療所 1 施設当たりの看取り件数は、がん末期患者の看取りが 4.2 件、それ以外の患者の看取りが 5.1 件であり、二次保健医療圏別では、北多摩西部や区東北部、西多摩でこの件数が多い。

図表 190 2015 年における在宅療養患者の在宅看取り件数（一般診療所）

	東京都計 (n=1748)	区中央部 (n=168)	区南部 (n=159)	区西南部 (n=244)	区西部 (n=201)	区西北部 (n=263)	区東北部 (n=134)	区東部 (n=154)	西多摩 (n=36)	南多摩 (n=122)	北多摩西部 (n=56)	北多摩南部 (n=133)	北多摩北部 (n=73)	島しょ (n=5)
A:訪問診療を実施する診療所数	1,748機関	168機関	159機関	244機関	201機関	263機関	134機関	154機関	36機関	122機関	56機関	133機関	73機関	5機関
B:うち、2015年に1人以上の在宅看取りを実施Aに占める割合	47.4%	43.5%	46.5%	39.3%	54.7%	47.1%	52.2%	48.7%	50.0%	45.1%	58.9%	44.4%	50.7%	100.0%
がん末期患者の在宅看取り件数(2015年)	3,471件	102件	277件	245件	278件	346件	563件	382件	165件	358件	418件	133件	197件	7件
がん末期患者以外の在宅看取り件数(2015年)	4,196件	341件	408件	553件	511件	591件	524件	306件	105件	308件	220件	146件	135件	48件

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施する一般診療所 1,748 施設

図表 191 2015 年に在宅療養患者の在宅看取りを行った一般診療所 1 施設当たりの看取り件数（一般診療所）



集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、2015 年に 1 人以上の在宅看取りを行った 829 施設

## ② 往診への対応状況と在宅患者看取り数との関係

訪問診療を実施する一般診療所を対象に、1施設当たりの2015(平成27)年の在宅看取り件数を往診への対応状況の別にみると、診療時間外でも往診対応が可能と回答した診療所が、他の診療所よりも件数が多い(全体:4.39件に対し、診療時間外でも往診対応をする診療所:6.10件)。

図表 192 往診への対応状況別 2015年の在宅患者看取り数(一般診療所)

往診への対応状況	有効回答施設数	在宅看取りの件数(2015年)		有効回答施設1機関当たり	
		全体	うちがん末期患者	全体	うちがん末期患者
診療時間外でも対応可能	1,120機関	6,833件	3,171件	6.10件	2.83件
診療時間内のみ対応可能	504機関	634件	239件	1.26件	0.47件
往診を実施していない	107機関	173件	53件	1.62件	0.50件
不詳・無回答	17機関	27件	8件	1.59件	0.47件
合計	1,748機関	7,667件	3,471件	4.39件	1.99件

集計対象：調査に回答した一般診療所全8,510施設のうち、訪問診療を実施していると回答した1,748施設

## ③ 訪問診療の実施形態と在宅患者看取り数との関係

訪問診療を実施する一般診療所を対象に、1施設当たりの2015(平成27)年の在宅看取り件数を訪問診療の実施形態の別にみると、訪問診療を専門としている診療所が、外来とともに訪問診療を実施している診療所よりも多くの件数の在宅看取りを行っており、その差は6倍以上にのぼる(1施設当たり22.66件と3.62件)。

図表 193 訪問診療の実施形態別 2015年の在宅患者看取り数(一般診療所)

訪問診療への対応状況	有効回答施設数	在宅看取りの件数(2015年)		有効回答施設1機関当たり	
		全体	うちがん末期患者	全体	うちがん末期患者
訪問診療専門の診療所	70機関	1,586件	851件	22.66件	12.16件
外来とともに訪問診療を実施	1,678機関	6,081件	2,620件	3.62件	1.56件
合計	1,748機関	7,667件	3,471件	4.39件	1.99件

集計対象：調査に回答した一般診療所全8,510施設のうち、訪問診療を実施していると回答した1,748施設

## ④ 連携医療機関の状況別 在宅患者看取り数

訪問診療を実施する一般診療所を対象に、1施設当たりの2015(平成27)年の在宅看取り件数を連携機関の有無の別にみると、「病院」「有床診療所」「無床診療所」「(有床・無床診療所のうち)在宅療養支援診療所」「訪問看護ステーション」「その他」のいずれについても、連携している施設があると回答した診療所の方が、多くの件数の在宅看取りを行っている。

図表 194 連携医療機関の状況別 2015年の在宅患者看取り数(一般診療所)

連携相手	連携の有無	有効回答施設数	在宅看取りの件数(2015年)		有効回答施設1機関当たり	
			全体	うちがん末期患者	全体	うちがん末期患者
病院	連携あり	1,389機関	7,223件	3,268件	5.20件	2.35件
	連携なし・無回答	359機関	444件	203件	1.24件	0.57件
有床診療所	連携あり	85機関	1,460件	989件	17.18件	11.64件
	連携なし・無回答	1,663機関	6,207件	2,482件	3.73件	1.49件
無床診療所	連携あり	273機関	3,035件	1,495件	11.12件	5.48件
	連携なし・無回答	1,475機関	4,632件	1,976件	3.14件	1.34件
在宅療養支援診療所	連携あり	226機関	2,698件	1,397件	11.94件	6.18件
	連携なし・無回答	1,522機関	4,969件	2,074件	3.26件	1.36件
訪問看護ステーション	連携あり	737機関	5,508件	2,791件	7.47件	3.79件
	連携なし・無回答	1,011機関	2,159件	680件	2.14件	0.67件
その他(居宅介護支援事業所等)	連携あり	419機関	3,783件	1,867件	9.03件	4.46件
	連携なし・無回答	1,329機関	3,884件	1,604件	2.92件	1.21件
合計		1,748機関	7,667件	3,471件	4.39件	1.99件

集計対象：調査に回答した一般診療所全8,510施設のうち、訪問診療を実施していると回答した1,748施設



⑤ 在宅患者看取りが0人である理由

訪問診療を実施する一般診療所のうち、2015(平成27)年において在宅看取り件数が0件であった診療所についてその理由を見ると、「自院の機能上あまり関係がない」が43.2%、「体制はあるが実績がなかった」が24.8%であった。また、「24時間往診可能な体制を確保できない」「24時間連絡を受ける医師・看護師を配置できない」といった24時間体制の確保の困難さを挙げた診療所が20%強にのぼった。

図表 195 2015年に在宅患者看取り件数が0件であった一般診療所の理由(一般診療所)(複数回答)

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=834)	区中央部 (n=83)	区南部 (n=76)	区西南部 (n=128)	区西部 (n=83)	区西北部 (n=134)	区東北部 (n=58)	区東部 (n=73)	西多摩 (n=16)	南多摩 (n=64)	北多摩西部 (n=20)	北多摩南部 (n=66)	北多摩北部 (n=33)	島しょ (n=0)
自院の機能上、あまり関係がない	360 (43.2)	42 (50.6)	32 (42.1)	57 (44.5)	40 (48.2)	62 (46.3)	20 (34.5)	37 (50.7)	4 (25.0)	25 (39.1)	8 (40.0)	21 (31.8)	12 (36.4)	0 (0.0)
外来多忙なため対応が困難	120 (14.4)	8 (9.6)	8 (10.5)	14 (10.9)	10 (12.0)	25 (18.7)	10 (17.2)	13 (17.8)	4 (25.0)	6 (9.4)	5 (25.0)	14 (21.2)	3 (9.1)	0 (0.0)
看取りを行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えるが、24時間連絡を受ける医師又は看護師を配置できない	191 (22.9)	15 (18.1)	13 (17.1)	27 (21.1)	11 (13.3)	30 (22.4)	22 (37.9)	18 (24.7)	6 (37.5)	16 (25.0)	9 (45.0)	16 (24.2)	8 (24.2)	0 (0.0)
看取りを行うに当たっては24時間体制が望ましいと考えるが、24時間往診可能な体制を確保できない	214 (25.7)	17 (20.5)	15 (19.7)	26 (20.3)	18 (21.7)	37 (27.6)	20 (34.5)	19 (26.0)	6 (37.5)	16 (25.0)	10 (50.0)	20 (30.3)	10 (30.3)	0 (0.0)
多職種との連携が難しい	19 (2.3)	0 (0.0)	1 (1.3)	2 (1.6)	1 (1.2)	5 (3.7)	1 (1.7)	2 (2.7)	0 (0.0)	2 (3.1)	0 (0.0)	3 (4.5)	2 (6.1)	0 (0.0)
終末期医療まで考えると責任が持てない	75 (9.0)	3 (3.6)	5 (6.6)	11 (8.6)	3 (3.6)	14 (10.4)	7 (12.1)	7 (9.6)	3 (18.8)	7 (10.9)	3 (15.0)	6 (9.1)	6 (18.2)	0 (0.0)
体制はあるが実績がなかった	207 (24.8)	18 (21.7)	20 (26.3)	33 (25.8)	22 (26.5)	30 (22.4)	13 (22.4)	17 (23.3)	3 (18.8)	19 (29.7)	3 (15.0)	21 (31.8)	8 (24.2)	0 (0.0)
その他	90 (10.8)	12 (14.5)	5 (6.6)	16 (12.5)	7 (8.4)	17 (12.7)	4 (6.9)	7 (9.6)	5 (31.3)	5 (7.8)	3 (15.0)	4 (6.1)	5 (15.2)	0 (0.0)
無回答	11 (1.3)	2 (2.4)	3 (3.9)	2 (1.6)	1 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.1)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、2015年に在宅患者看取り件数が0件と回答した 834 施設

## 6. 在宅療養支援病院/診療所/歯科診療所

### ① 在宅療養支援病院/診療所/歯科診療所の届出状況

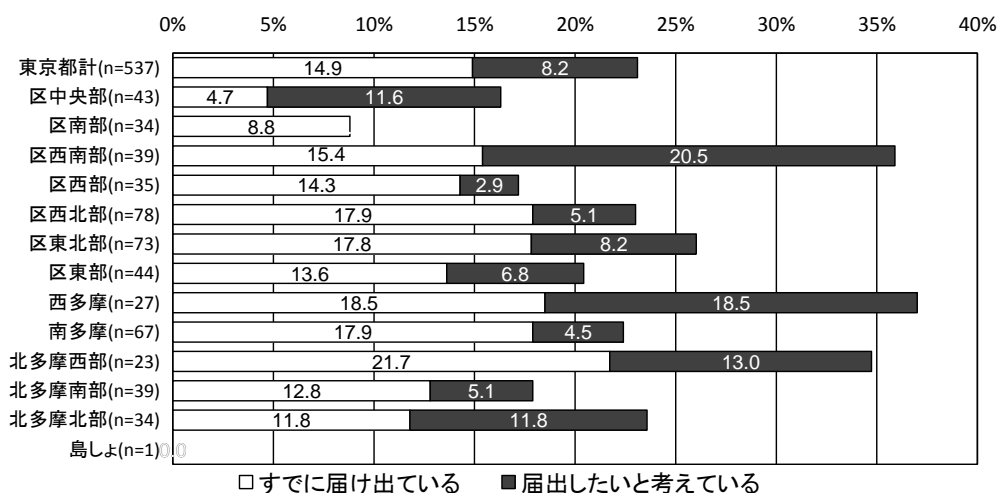
病院(537 施設)のうち、14.9%がすでに在宅療養支援病院の届出を行っており、8.2%が在宅療養支援病院の届出を行いたいと考えていると回答した。

訪問診療を実施する一般診療所(1,748 施設)のうち、46.0%がすでに在宅療養支援診療所の届出を行っており、6.0%が在宅療養支援診療所の届出を行いたいと考えていると回答した。

なお、平成 26 年「医療施設静態調査」によれば、東京都の人口当たり在宅療養支援診療所数は全国平均とほぼ同じであり、多摩地域及び島しょに比べ、区部において多い傾向にある。

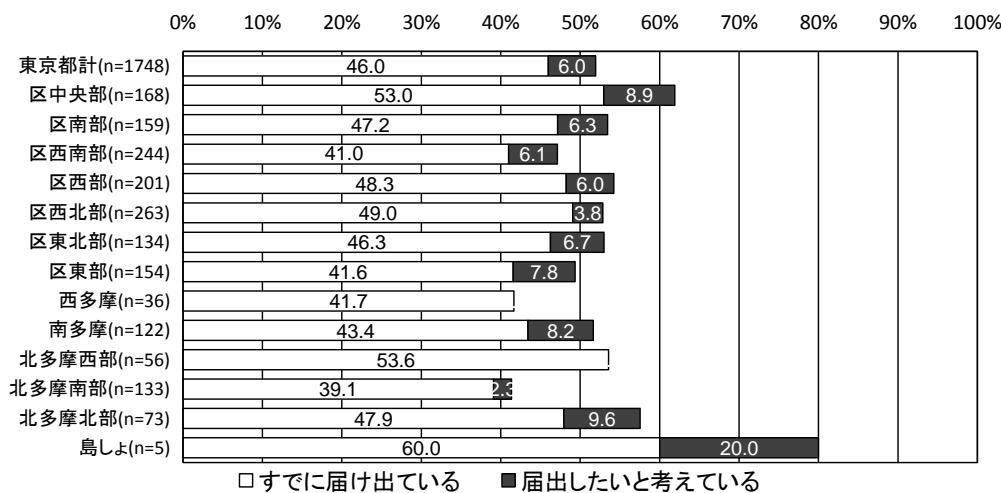
歯科診療所(7,058 機関)については、17.8%が在宅療養支援歯科診療所としての登録を行っていると回答した。

図表 196 病院のうち在宅療養支援病院を届け出ている割合(%) (病院)



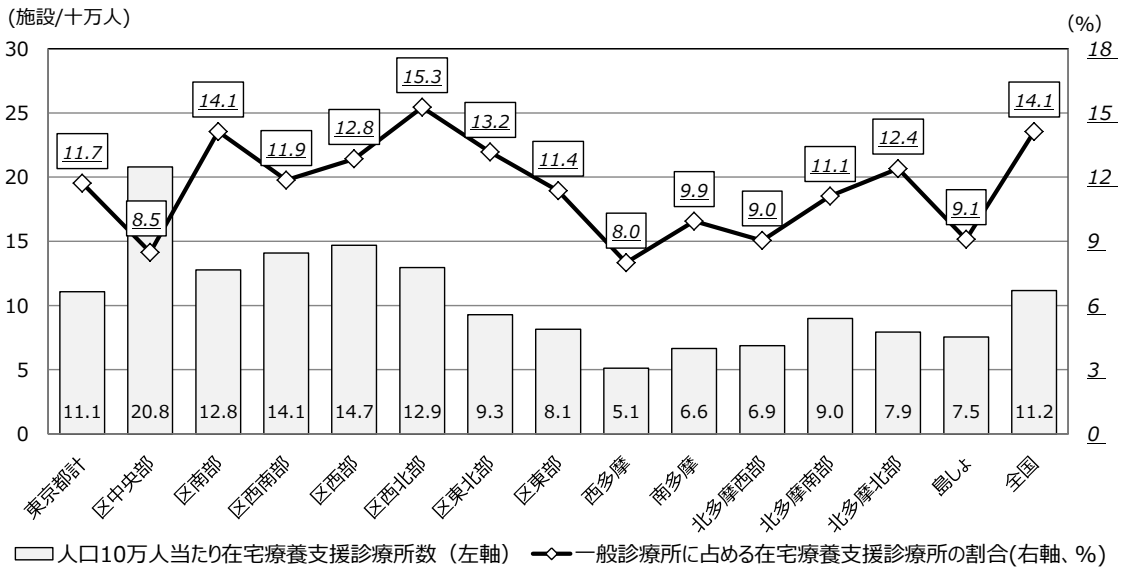
集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 197 訪問診療を実施する一般診療所のうち在宅療養支援診療所を届け出ている割合(%) (一般診療所)



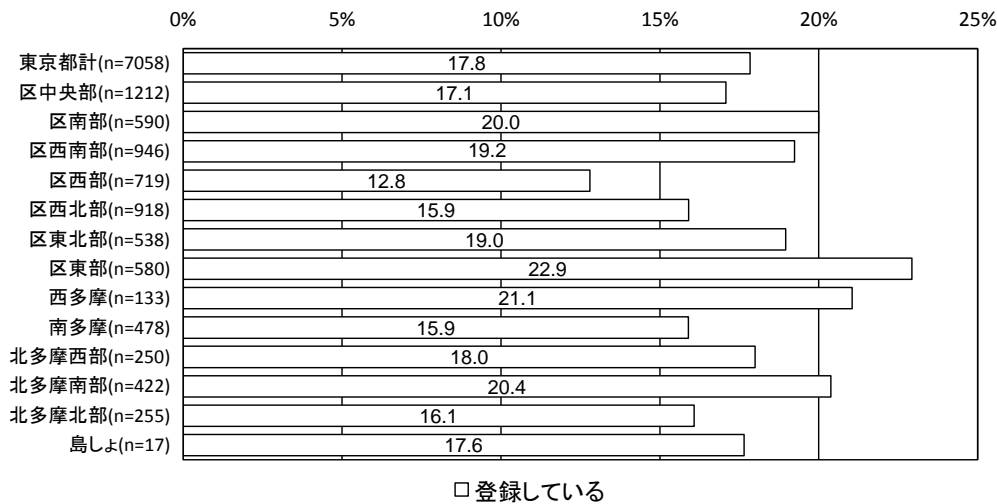
集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した 1,748 施設

図表 198 【参考】人口 10 万人当たり在宅療養支援診療所数（平成 26（2014）年）



平成 26 年「医療施設静態調査」、平成 27 年「国勢調査」より作成

図表 199 歯科診療所のうち在宅療養支援歯科診療所として登録している割合（%）（歯科診療所）



集計対象：調査に回答した歯科診療所全 7,058 施設

## ② 在宅療養支援診療所の届出状況の違いによる訪問診療実施時間の差

在宅療養支援診療所は、移動時間を含め 1 週間当たり平均 13.4 時間を訪問診療に充てており、それ以外の診療所よりも格段に長い。一方、在宅療養支援診療所の届出を行いたいと考えていると回答した診療所の訪問診療実施時間(3.4 時間/週)は、届出を考えていないと回答した診療所(2.5 時間/週)と比べれば長いものの、在宅療養支援診療所の訪問診療実施時間とは大きな差がある。

図表 200 在宅療養支援診療所の届出状況別 週当たり訪問診療実施時間（一般診療所）

在宅療養支援診療所の届出状況	有効回答施設数	訪問診療の実施時間 (移動時間含む)
届け出を済ませた	769機関	13.4時間/週
届出したいと考えている	97機関	3.4時間/週
届出は考えていない	753機関	2.5時間/週
届出状況につき無回答	0機関	—
全体	1,619機関	7.7時間/週

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、在宅療養支援診療所の届出状況および訪問診療の実施時間に回答のあった 1,619 施設

## ③ 在宅療養支援診療所の届出状況の違いによる在宅看取り件数の差

在宅療養支援診療所は、2015(平成 27)年において 1 施設当たり平均で 8.69 件の在宅看取りを行っており、それ以外の診療所よりも格段に件数が多い。一方、在宅療養支援診療所の届出を行いたいと考えていると回答した診療所の 2015(平成 27)年の在宅看取り件数(1.88 件)は、届出を考えていないと回答した診療所(0.55 件)と比べれば多いものの、在宅療養支援診療所の在宅看取り件数とは大きな差がある。

図表 201 在宅療養支援診療所の届出状況別 2015 年の在宅看取り件数（一般診療所）

在宅療養支援診療所の届出状況	有効回答施設数	在宅看取りの件数(2015年)		有効回答施設 1 施設当たり	
		全体	うちがん末期患者	全体	うちがん末期患者
届出を済ませた	804機関	6,986件	3,327件	8.69件	4.14件
届出したいと考えている	104機関	195件	45件	1.88件	0.43件
届出は考えていない	796機関	435件	97件	0.55件	0.12件
届出状況につき無回答	44機関	51件	2件	1.16件	0.05件
合計	1,748機関	7,667件	3,471件	4.39件	1.99件

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した 1,748 施設

#### ④ 在宅療養支援診療所を届け出ない理由

訪問診療を実施する一般診療所のうち、在宅療養支援診療所の届出を考えていないと回答した診療所について、届け出ない理由を見ると、「24 時間往診可能な体制を確保できない」(62.6%)、「24 時間連絡を受ける医師・看護師を配置できない」(52.4%)、「自院の機能上、あまり関係がない」(41.8%)の順となっており、24 時間体制の確保困難を挙げる診療所が多い。

図表 202 在宅療養支援診療所を届け出ない理由（一般診療所）（複数回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=796)	区中央部 (n=62)	区南部 (n=70)	区西南部 (n=117)	区西部 (n=88)	区西北部 (n=120)	区東北部 (n=61)	区東部 (n=73)	西多摩 (n=18)	南多摩 (n=57)	北多摩西部 (n=26)	北多摩南部 (n=74)	北多摩北部 (n=29)	島しょ (n=1)
自院の機能上、あまり関係がない	333 (41.8)	33 (53.2)	32 (45.7)	62 (53.0)	36 (40.9)	60 (50.0)	16 (26.2)	22 (30.1)	3 (16.7)	26 (45.6)	8 (30.8)	25 (33.8)	10 (34.5)	0 (0.0)
外来多忙なため往診・訪問が困難	229 (28.8)	13 (21.0)	18 (25.7)	28 (23.9)	20 (22.7)	38 (31.7)	20 (32.8)	26 (35.6)	9 (50.0)	21 (36.8)	6 (23.1)	24 (32.4)	6 (20.7)	0 (0.0)
24時間連絡を受ける医師又は看護師を配置できない	417 (52.4)	23 (37.1)	38 (54.3)	50 (42.7)	48 (54.5)	63 (52.5)	39 (63.9)	40 (54.8)	11 (61.1)	32 (56.1)	15 (57.7)	40 (54.1)	18 (62.1)	0 (0.0)
24時間往診可能な体制を確保できない	498 (62.6)	33 (53.2)	44 (62.9)	59 (50.4)	55 (62.5)	72 (60.0)	45 (73.8)	53 (72.6)	14 (77.8)	37 (64.9)	18 (69.2)	45 (60.8)	23 (79.3)	0 (0.0)
病状変化等に対応してくれる後方支援病院が確保できない	106 (13.3)	5 (8.1)	11 (15.7)	9 (7.7)	9 (10.2)	16 (13.3)	18 (29.5)	11 (15.1)	1 (5.6)	4 (7.0)	1 (3.8)	14 (18.9)	7 (24.1)	0 (0.0)
介護支援専門員（ケアマネジャー）との連携が難しい	43 (5.4)	1 (1.6)	2 (2.9)	4 (3.4)	3 (3.4)	10 (8.3)	7 (11.5)	5 (6.8)	1 (5.6)	2 (3.5)	0 (0.0)	5 (6.8)	3 (10.3)	0 (0.0)
終末期医療まで考えると責任が持てない	121 (15.2)	7 (11.3)	9 (12.9)	13 (11.1)	13 (14.8)	22 (18.3)	16 (26.2)	11 (15.1)	2 (11.1)	10 (17.5)	1 (3.8)	10 (13.5)	7 (24.1)	0 (0.0)
その他	39 (4.9)	4 (6.5)	3 (4.3)	5 (4.3)	6 (6.8)	2 (1.7)	3 (4.9)	4 (5.5)	0 (0.0)	3 (5.3)	1 (3.8)	4 (5.4)	3 (10.3)	1 (100.0)
無回答	12 (1.5)	1 (1.6)	1 (1.4)	3 (2.6)	1 (1.1)	2 (1.7)	1 (1.6)	1 (1.4)	1 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.4)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、在宅療養支援診療所の届出を考えていないと回答した 796 施設

## 7. 在宅医療の充実に向けた課題

### ① 在宅医療の充実のために重要と思うもの

在宅医療の充実のために重要と思うものについて回答結果をみると、病院・一般診療所ともに、「緊急時受け入れ病床の確保」が最も多い。2番目に多いのは、病院では「地域における在宅療養をコーディネートする窓口」、一般診療所では「在宅医の負担を和らげる支援体制」である。

図表 203 在宅医療の充実のために重要と思うもの（病院）（上位3つを回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=537)	区中央部 (n=43)	区南部 (n=34)	区西南部 (n=39)	区西部 (n=35)	区西北部 (n=78)	区東北部 (n=73)	区東部 (n=44)	西多摩 (n=27)	南多摩 (n=67)	北多摩西部 (n=23)	北多摩南部 (n=39)	北多摩北部 (n=34)	島しょ (n=1)
急性期医療機関の在宅療養への理解	221 (41.2)	18 (41.9)	17 (50.0)	20 (51.3)	15 (42.9)	30 (38.5)	35 (47.9)	15 (34.1)	14 (51.9)	23 (34.3)	8 (34.8)	15 (38.5)	10 (29.4)	1 (100.0)
診療所等在宅スタッフの退院前ケアカンファレンスへの参加	126 (23.5)	14 (32.6)	7 (20.6)	12 (30.8)	6 (17.1)	14 (17.9)	16 (21.9)	11 (25.0)	3 (11.1)	16 (23.9)	7 (30.4)	11 (28.2)	9 (26.5)	0 (0.0)
医療職における介護知識の向上	113 (21.0)	5 (11.6)	6 (17.6)	9 (23.1)	9 (25.7)	10 (12.8)	23 (31.5)	7 (15.9)	5 (18.5)	15 (22.4)	6 (26.1)	7 (17.9)	10 (29.4)	1 (100.0)
介護職における医療知識の向上	98 (18.2)	5 (11.6)	4 (11.8)	5 (12.8)	6 (17.1)	13 (16.7)	25 (34.2)	8 (18.2)	3 (11.1)	12 (17.9)	2 (8.7)	3 (7.7)	11 (32.4)	1 (100.0)
緊急時受け入れ病床の確保	309 (57.5)	22 (51.2)	21 (61.8)	24 (61.5)	21 (60.0)	47 (60.3)	39 (53.4)	22 (50.0)	19 (70.4)	35 (52.2)	17 (73.9)	24 (61.5)	18 (52.9)	0 (0.0)
在宅医の負担を和らげる支援体制	188 (35.0)	10 (23.3)	13 (38.2)	14 (35.9)	13 (37.1)	26 (33.3)	28 (38.4)	14 (31.8)	15 (55.6)	24 (35.8)	8 (34.8)	15 (38.5)	8 (23.5)	0 (0.0)
地域における在宅療養をコーディネートする窓口	225 (41.9)	20 (46.5)	14 (41.2)	11 (28.2)	15 (42.9)	36 (46.2)	27 (37.0)	18 (40.9)	13 (48.1)	26 (38.8)	17 (73.9)	18 (46.2)	10 (29.4)	0 (0.0)
その他	34 (6.3)	2 (4.7)	1 (2.9)	6 (15.4)	0 (0.0)	5 (6.4)	5 (6.8)	2 (4.5)	1 (3.7)	5 (7.5)	1 (4.3)	3 (7.7)	3 (8.8)	0 (0.0)
無回答	66 (12.3)	8 (18.6)	5 (14.7)	3 (7.7)	5 (14.3)	14 (17.9)	4 (5.5)	6 (13.6)	1 (3.7)	11 (16.4)	0 (0.0)	4 (10.3)	5 (14.7)	0 (0.0)

集計対象：調査に回答した病院全 537 施設

図表 204 在宅医療の充実のために重要と思うもの（一般診療所）（上位3つを回答）

上段：医療機関数、下段：有効回答数に占める割合(%)

	東京都計 (n=1748)	区中央部 (n=168)	区南部 (n=159)	区西南部 (n=244)	区西部 (n=201)	区西北部 (n=263)	区東北部 (n=134)	区東部 (n=154)	西多摩 (n=36)	南多摩 (n=122)	北多摩西部 (n=56)	北多摩南部 (n=133)	北多摩北部 (n=73)	島しょ (n=5)
急性期医療機関の在宅療養への理解	834 (47.7)	91 (54.2)	88 (55.3)	110 (45.1)	91 (45.3)	115 (43.7)	65 (48.5)	78 (50.6)	20 (55.6)	66 (54.1)	27 (48.2)	52 (39.1)	29 (39.7)	2 (40.0)
診療所等在宅スタッフの退院前合同カンファレンスへの参加	172 (9.8)	20 (11.9)	10 (6.3)	28 (11.5)	20 (10.0)	25 (9.5)	16 (11.9)	17 (11.0)	1 (2.8)	13 (10.7)	5 (8.9)	10 (7.5)	6 (8.2)	1 (20.0)
医療職における介護知識の向上	340 (19.5)	36 (21.4)	27 (17.0)	40 (16.4)	50 (24.9)	52 (19.8)	30 (22.4)	33 (21.4)	6 (16.7)	20 (16.4)	12 (21.4)	23 (17.3)	8 (11.0)	3 (60.0)
介護職における医療知識の向上	282 (16.1)	26 (15.5)	24 (15.1)	40 (16.4)	42 (20.9)	33 (12.5)	29 (21.6)	24 (15.6)	2 (5.6)	11 (9.0)	11 (19.6)	25 (18.8)	14 (19.2)	1 (20.0)
緊急時受け入れ病床の確保	1,272 (72.8)	113 (67.3)	116 (73.0)	167 (68.4)	145 (72.1)	200 (76.0)	94 (70.1)	114 (74.0)	27 (75.0)	95 (77.9)	43 (76.8)	103 (77.4)	54 (74.0)	1 (20.0)
在宅医の負担を和らげる支援体制	926 (53.0)	83 (49.4)	93 (58.5)	118 (48.4)	106 (52.7)	138 (52.5)	73 (54.5)	80 (51.9)	19 (52.8)	68 (55.7)	32 (57.1)	75 (56.4)	41 (56.2)	0 (0.0)
地域における在宅療養をコーディネートする窓口	576 (33.0)	60 (35.7)	53 (33.3)	70 (28.7)	59 (29.4)	92 (35.0)	45 (33.6)	55 (35.7)	10 (27.8)	41 (33.6)	20 (35.7)	41 (30.8)	28 (38.4)	2 (40.0)
その他	73 (4.2)	10 (6.0)	5 (3.1)	10 (4.1)	11 (5.5)	16 (6.1)	2 (1.5)	7 (4.5)	1 (2.8)	4 (3.3)	1 (1.8)	5 (3.8)	1 (1.4)	0 (0.0)
無回答	89 (5.1)	6 (3.6)	7 (4.4)	25 (10.2)	7 (3.5)	14 (5.3)	3 (2.2)	5 (3.2)	2 (5.6)	6 (4.9)	1 (1.8)	7 (5.3)	5 (6.8)	1 (20.0)

集計対象：調査に回答した一般診療所全 8,510 施設のうち、訪問診療を実施していると回答した 1,748 施設